



# ハウディ ユウ 復 優 III



## 取扱説明書

このたびは、ハウディ 優 をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。  
ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。  
お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



技術基準適合認定品

**cd** ナンバー・ディスプレイ 対応  
キャッチホン・ディスプレイ

1  
前に  
お使いになる

2  
受ける  
電話をかける

3  
使う  
留守番電話を

4  
する  
リモコン操作

5  
する  
用件を転送

6  
ブレイ  
ナンバー・ディスプレイを利用する

7  
使う  
より便利に

8  
ご参考  
に

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

## 本書中のマーク説明

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 <b>お願い</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。
 <b>お知らせ</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 <b>ワンポイント</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。



本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本商品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。

This telephone is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、録音などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担当者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。

本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。

## 警告

万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタと電話機コードをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認して当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または内部に異物や水などが入った場合は、電源アダプタと電話機コードをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

本商品のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、電源アダプタと電話機コードをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に、お子様のいるご家庭では、ご注意ください。

本商品を分解・改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検・調整・清掃・修理は当社のサービス取扱所に依頼してください。また、改造は法律で禁じられています。

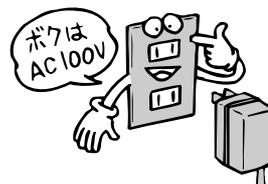


本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



ふる場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは、設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災の原因となることがあります。



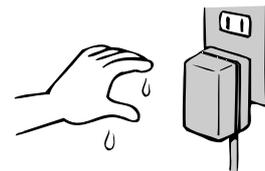
電源アダプタコードおよび電話機コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源アダプタコード等が破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタコードや電話機コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

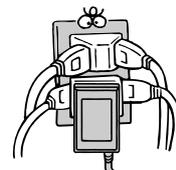
## 警告

電源アダプタコードが傷んだ（芯線の露出、断線など）状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。

ぬれた手で電源アダプタと電話機コードを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



ぬれた手で本商品进行操作しないでください。感電の原因となることがあります。



## お使いになる前に（設置環境）

## 注意

直射日光の当たるところや暖房設備、ボイラーなどのため著しく温度が上昇するところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



本商品底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

本商品を壁に取り付けるときは、本商品の重みにより落下しないようしっかりと取り付け、設置してください。重みでネジが抜けて、けが、破損の原因となることがあります。

## お使いのとき

### 注意

電源アダプタや電話機コードをコンセントから抜くときは、必ず電源アダプタやコネクタを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。

近くに雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてご使用をお控えください。落雷によって、火災・感電の原因となることがあります。



本商品と電源アダプタコードを熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源アダプタコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の電源アダプタをコンセントから抜いてください。

本商品に乗らないでください。＜特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください＞ 倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

受話音量を「大」・「特大」に設定したまま使用すると、聴力障害の原因となることがあります。

お手入れの際は安全のため電源アダプタをコンセントから抜いて行ってください。

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

## 取り扱いについて

**STOP** お願い

ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください（変色や変形の原因となることがあります）。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。



落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



ナンバー・ディスプレイを利用して着信拒否を設定している場合は、緊急の用件でも着信音は鳴りませんので、ご注意ください。

## 置き場所について

こんな場合は、電話が繋がらなったり、雑音が入ることがあります。

**STOP** お願い

製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。



電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。



硫化水素が発生する場所（温泉地など）では、本商品の寿命が短くなる場合があります。

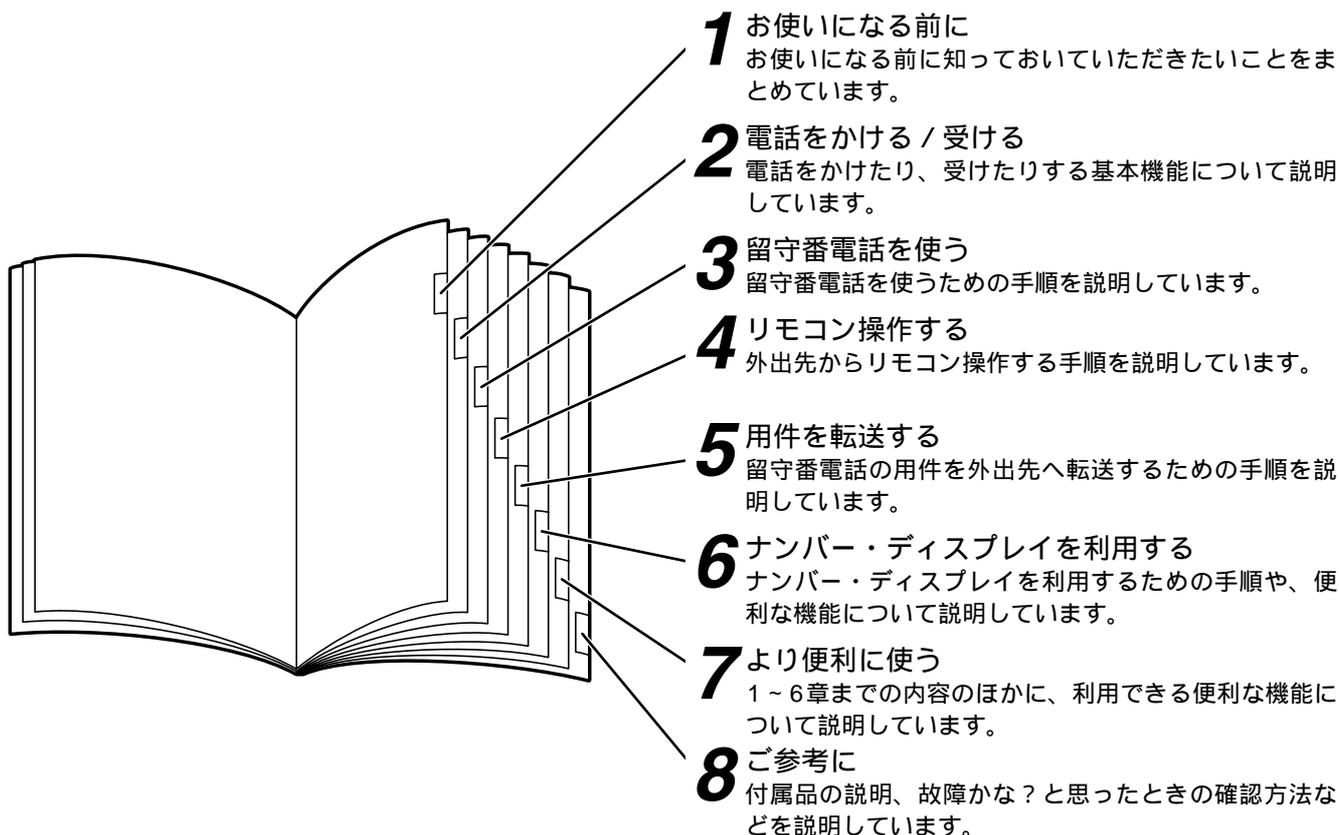
## お使いのとき

**STOP** お願い

ファクシミリなどに本商品を接続した場合、一部機能（用件録音、転送、リモコン操作など）が使えなくなることがあります。

# この取扱説明書の見かた

## この取扱説明書の構成



## 操作説明のページの構成

### 章タイトル

章ごとにタイトルが付けられています。

### タイトル

目的ごとにタイトルが付けられています。

### 電話機イラスト

操作で使うボタンなどの位置を示しています。

### ワンポイント

知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明を示しています。

### お願いまたはお知らせ お願い

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

### お知らせ

この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。



### 操作手順説明

順番に操作を説明しています。

# 目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください・・・ 2  
この取扱説明書の見かた・・・ 7

## 1 お使いになる前に

特長・・・ 10  
セットを確認してください・・・ 11  
各部の名前・・・ 12  
接続します・・・ 16  
日付・時刻を合わせます・・・ 17  
回線の種別は自動的に設定されます  
(回線種別自動設定)・・・ 19

## 2 電話をかける / 受ける

電話をかけるには (発信)・・・ 20  
    ハンドセットを取りあげてかける・・・ 20  
    ハンドセットを置いたままかける  
    (オンフックダイヤル)・・・ 21  
    電話番号を確認してからかける  
    (プリセット発信)・・・ 21  
電話がかかってきたときは (着信)・・・ 22  
受話音量を調節するには・・・ 23  
    相手の方の声が聞きとりにくいとき・・・ 23  
    さらに大きい声でお聞きになりたいとき・・・ 23  
ワンタッチダイヤルで電話をかけるには  
    (ワンタッチダイヤル)・・・ 24  
    ワンタッチダイヤルを登録する・・・ 24  
    ワンタッチダイヤルでかける・・・ 26  
電話帳ダイヤルで電話をかけるには  
    (電話帳ダイヤル)・・・ 27  
    電話帳ダイヤルを登録する・・・ 27  
    電話帳ダイヤルを修正する・・・ 29  
    電話帳ダイヤルでかける・・・ 31  
相手の方に待っていただくには (保留)・・・ 32  
同じ相手の方にかかけ直すには (再ダイヤル)・・・ 33

## 3 留守番電話を使う

留守番電話として使うには・・・ 34  
自分の声で応答メッセージを録音するには・・・ 36  
外出するときは・・・ 37  
    留守をセットする・・・ 37  
帰宅したときは・・・ 38  
    留守を解除する (用件自動再生)・・・ 38

## 4 リモコン操作する

リモコン操作を行うには・・・ 39  
    暗証番号を登録する・・・ 39  
    録音されている用件を聞く・・・ 40

## 5 用件を転送する

用件を外出先に転送するには (転送)・・・ 41  
    転送先を登録してセットする・・・ 41  
転送先で用件を受けるには・・・ 43

## 6 ナンバー・ディスプレイを利用する

ナンバー・ディスプレイを利用するには・・・ 44  
    電話がかかってくると・・・ 44  
    サービスを利用した便利な機能・・・ 45  
かけてきた方にこちらからかけ直すには・・・ 46  
キャッチホン・ディスプレイを利用するには・・・ 47  
    お話し中に電話がかかってきたとき・・・ 47

## 7 より便利に使う

- 各種サービスを利用するには…………… 48
  - プッシュホンサービスを利用する  
( DP PB切替 )…………… 48
  - キャッチホンサービスを利用する…………… 48
  - モデムメッセージ表示受信サービス(仮称)  
を利用する…………… 49
- 外の相手の方とのお話を録音するには  
( 通話中録音 )…………… 50
- 設定した時刻にアラーム音を鳴らしたり  
メッセージを表示させるには  
( ワンショットアラーム )…………… 51
- 自作の着信メロディを登録するには…………… 52
- 自作の着信音声を録音するには…………… 55
- いろいろな機能を登録 / 設定するには…………… 57

## 8 ご参考に

- 付属品をご利用になるには…………… 63
- 停電になったときは…………… 64
- 電源がとれない場合には…………… 65
- 故障かな?と思ったら…………… 66
- 索引…………… 68
- ご使用にあたってのお願い…………… 70
- 仕様 / 保守サービスのご案内…………… 71

1  
前にお使いになる

2  
電話をかける / 受ける

3  
留守番電話を使う

4  
リモコン操作する

5  
用件を転送する

6  
ナンバー・ディスプレイを利用する

7  
より便利に使う

8  
ご参考に

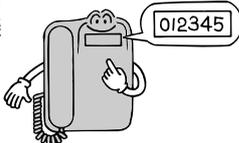
# 特長

## 電話をかけてきた方の電話番号を表示できる「ナンバー・ディスプレイ」対応

電話に出る前に、相手の方の電話番号を確認できるなど、便利な機能を利用することができます。

(●P44)

このサービスをご利用になるには、当社との利用契約が必要です。



## 「簡易留守番電話機能」

応答メッセージは、内蔵されていますので、録音する手間がいりません。用件録音は、テープ不要のIC録音方式です。

最大で8分まで録音できます。

(●P34)

ただいま留守にしております...



## 通話中にかかってきた相手の電話番号を表示できる

### 「キャッチホン・ディスプレイ」対応

キャッチホン・ディスプレイを利用すると、通話中にかかってきた相手の方の電話番号をディスプレイで確認してから電話に出ることができます。(●P47)

このサービスをご利用になるには、当社との利用契約が必要です。

## お話し中の会話を録音できる

### 「通話中録音」

通話中にちょっとメモを録音したいときなどに便利です。

(●P50)



## 音で知らせる「キータッチ音」

ダイヤルボタンなどを押したときのキータッチ音は、音声・ドレミなどトーンを選んで利用することができます。(●P20)



## 4段階で設定できる「受話音量調節機能」

音量調節ボタンを押すだけで受話音量の切り替えが簡単にできます。

設定によって4段階(標準・中・大・特大)の切り替えが可能となります。

なお、「特大」に設定すると通常の約18倍程度の音量になります。(●P23)

## 電話の着信が一目でわかる「着信ランプ」

電話がかかってくると本商品の上部にある「着信ランプ」が点滅して、一目で電話の着信がわかります。(●P22)



## 簡単にできる「着信音量切替」

着信音量は、音量調節ボタンを押すだけで5段階(切・小・中・大・特大)の切り替えが簡単にできます。(●P22)



## 電話をかけるときなどに光る

### 「ダイヤルライト」

電話をかけるときなどにダイヤルライトがグリーンに光ります。

暗いところでも安心して電話をかけることができます。(●P20、22)



## 補聴器のまま話しができる

### 「ヒヤリングエイド対応ハンドセット」

誘導コイル付きの補聴器をご使用のまま、お話しができます。

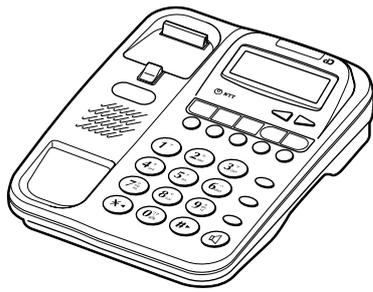


## ⚠ 注意

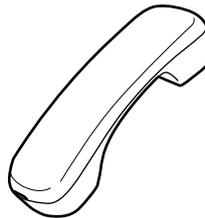
受話音量を「大」・「特大」に設定したまま使用すると、聴力障害の原因となることがあります。

# セットを確認してください

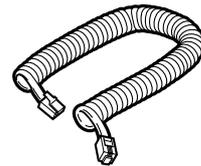
## 本体（一式）



電話機本体（1台）

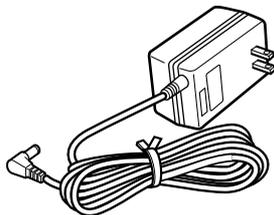


ハンドセット（1個）



ハンドセットコード（1本）

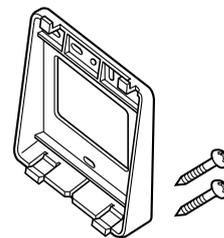
## 付属品



電源アダプタ（1個）  
（コード：約1.8 m）



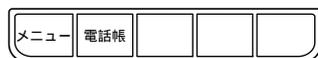
電話機コード（1本）  
（コード：約3 m）



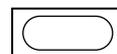
壁掛け用品（一式）  
（ねじ2本付き）



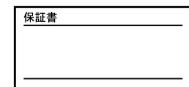
取扱説明書（1部）



ワンタッチダイヤルカード  
（1枚）



電話番号記入用ラベル  
（1枚）



保証書（1枚）

セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

1  
前に  
お使いになる

2  
受ける  
電話をかける

3  
使う  
留守番電話を

4  
する  
リモコン操作

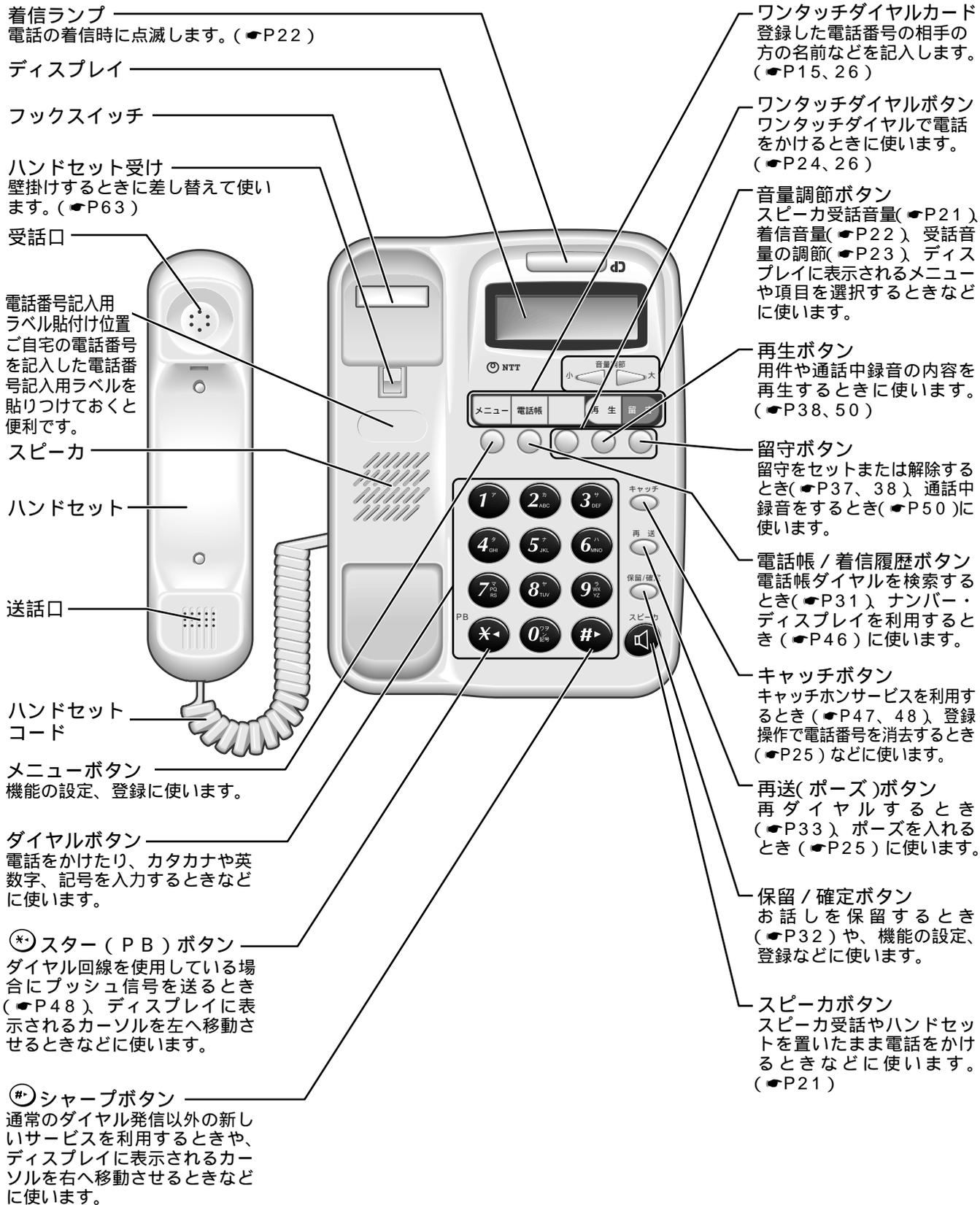
5  
する  
用件を転送

6  
する  
ナンバー・ディスプレイを利用する

7  
使う  
より便利に

8  
ご参考

# 各部の名前



着信ランプ  
電話の着信時に点滅します。(●P22)

ディスプレイ

フックスイッチ

ハンドセット受け  
壁掛けするときに差し替えて使  
います。(●P63)

受話口

電話番号記入用  
ラベル貼付け位置  
ご自宅の電話番号  
を記入した電話番  
号記入用ラベルを  
貼りつけておく  
と便利です。

スピーカ

ハンドセット

送話口

ハンドセット  
コード

メニューボタン  
機能の設定、登録に使用します。

ダイヤルボタン  
電話をかけたり、カタカナや英  
数字、記号を入力するときなど  
に使用します。

(\*) スター (PB) ボタン  
ダイヤル回線を使用している場  
合にプッシュ信号を送るとき  
(●P48)、ディスプレイに表  
示されるカーソルを左へ移動さ  
せるときなどに使用します。

(#) シャープボタン  
通常のダイヤル発信以外の新し  
いサービスを利用するときや、  
ディスプレイに表示されるカー  
ソルを右へ移動させるときなど  
に使用します。

ワンタッチダイヤルカード  
登録した電話番号の相手の  
方の名前などを記入します。  
(●P15、26)

ワンタッチダイヤルボタン  
ワンタッチダイヤルで電話  
をかけるときに使用します。  
(●P24、26)

音量調節ボタン  
スピーカ受話音量(●P21)、  
着信音量(●P22)、受話音  
量の調節(●P23)、ディス  
プレイに表示されるメニュー  
や項目を選択するときなど  
に使用します。

再生ボタン  
用件や通話中録音の内容を  
再生するときを使用します。  
(●P38、50)

留守ボタン  
留守をセットまたは解除する  
とき(●P37、38)、通話中  
録音をするとき(●P50)に  
使用します。

電話帳 / 着信履歴ボタン  
電話帳ダイヤルを検索する  
とき(●P31)、ナンバー・  
ディスプレイを利用する  
とき(●P46)に使用します。

キャッチボタン  
キャッチホンサービスを利用す  
るとき(●P47、48)、登録  
操作で電話番号を消去する  
とき(●P25)などに使用  
します。

再送(ポーズ)ボタン  
再ダイヤルするとき  
(●P33)、ポーズを入れる  
とき(●P25)に使用  
します。

保留 / 確定ボタン  
お話しを保留する  
とき(●P32)や、機能の  
設定、登録などに使用  
します。

スピーカボタン  
スピーカ受話やハンドセッ  
トを置いたまま電話をかけ  
るときなどに使用  
します。(●P21)

1  
前に  
お  
使  
い  
に  
な  
る

2  
受  
け  
る  
電  
話  
を  
か  
け  
る

3  
使  
う  
留  
守  
番  
電  
話  
を

4  
す  
る  
リ  
モ  
コ  
ン  
操  
作

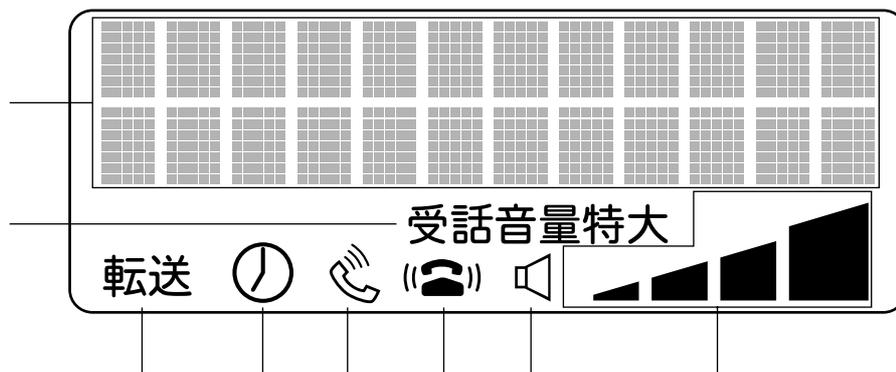
5  
す  
る  
用  
件  
を  
転  
送

6  
ナ  
ン  
バ  
ー  
・  
デ  
ィ  
ス  
プ  
レ  
ィ  
を  
利  
用  
す  
る

7  
使  
う  
よ  
り  
便  
利  
に

8  
ご  
参  
考  
に

## 【ディスプレイの見かた】



### こんなときに表示されます

文字など	電話番号、名前、日付、時刻、通話時間などを表示しているとき
受話音量特大	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ハンドセットでお話し中に受話音量が「中」・「大」のときに点滅、「特大」のときに点灯</li> <li>• 電話をお使いになっていないときに受話音量が「大」・「特大」で点滅</li> </ul>
転送	転送をセットしたとき
	アラームを設定したとき
	ハンドセットでお話し中や、ハンドセットを取りあげたとき
	電話がかかってきたときや、電話をお使いになっていないとき
	ハンドセットを置いたまま電話をかけているときや、メッセージを再生中のときなど
	スピーカ受話音量、着信音量、受話音量の大きさ

### ボタンと表示の対応

ハウディ 優 のいろいろな機能を設定するときに表示されます。

ボタン													再送 (ポーズ)
表示													

•表示される電話番号は、12桁までです。13桁目以降は右から左へ順次表示されます。

•通話時間の表示は、最大59分59秒「59：59」まで表示されます。60分になると「0：00」から表示されます。

# 各部の名前

## 【ランプ表示】



### ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。

ランプの点灯



ランプの点滅



ランプの種類	ランプのつき方 (色)	電話機の状態
着信ランプ	点滅 (赤)	電話がかかってきたとき
バックライト	点灯 (緑)	電話をかけているときなど
留守ランプ	点灯 (赤)	留守がセットされているとき
	点滅 (赤)	用件が録音されているとき
ダイヤルライト	点灯 (緑)	電話をかけているときなど
	点滅 (緑)	電話がかかってきたとき
保留ランプ	点灯 (赤)	保留中のとき
スピーカランプ	点灯 (赤)	ハンドセットを置いたまま電話をかけているときなど

1  
前に  
お  
使  
い  
に  
な  
る

2  
受  
け  
る  
電  
話  
を  
か  
け  
る

3  
使  
つ  
留  
守  
番  
電  
話  
を

4  
す  
る  
リ  
モ  
コ  
ン  
操  
作

5  
す  
る  
用  
件  
を  
転  
送

6  
ナ  
ン  
バ  
ー  
・  
デ  
ィ  
ス  
ブ  
レ  
ィ  
を  
利  
用  
す  
る

7  
使  
う  
よ  
り  
便  
利  
に

8  
ご  
参  
考  
に

## 【ワンタッチダイヤルカードをはずした状態】



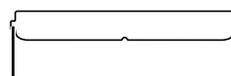
### ワンタッチダイヤルカードのはずし方

透明パネル外周部下側のくぼみに、先のとがったもの（ペン先など）を差し込み、上に引きあげるとはずれます。その下にあるワンタッチダイヤルカードをはずします。

### ワンタッチダイヤルカードを戻すとき

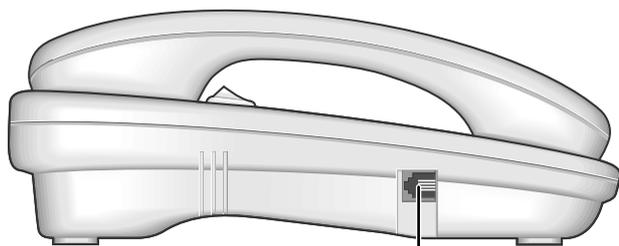
ワンタッチダイヤルカードを戻し、透明パネルを指でたわませながら両側のツメをはめ込んでください。

透明パネル



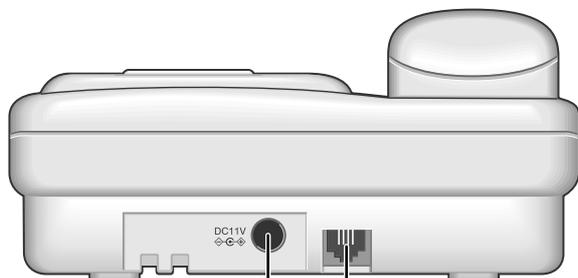
ツメ

## 【側 面】



ハンドセットコード差入口  
ハンドセットコードを差し込みます。(●P16)

## 【背 面】

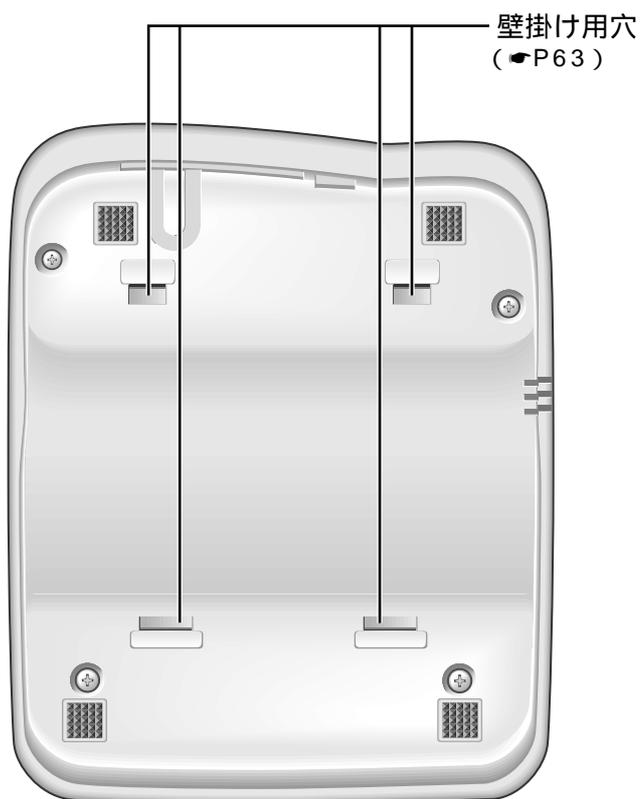


コード押さえ  
電源アダプタコードを  
通します。(●P16)

電源アダプタコード  
差入口  
電源アダプタコードを  
差し込みます。(●P16)

電話機コード  
差入口  
電話機コードを  
差し込みます。  
(●P16)

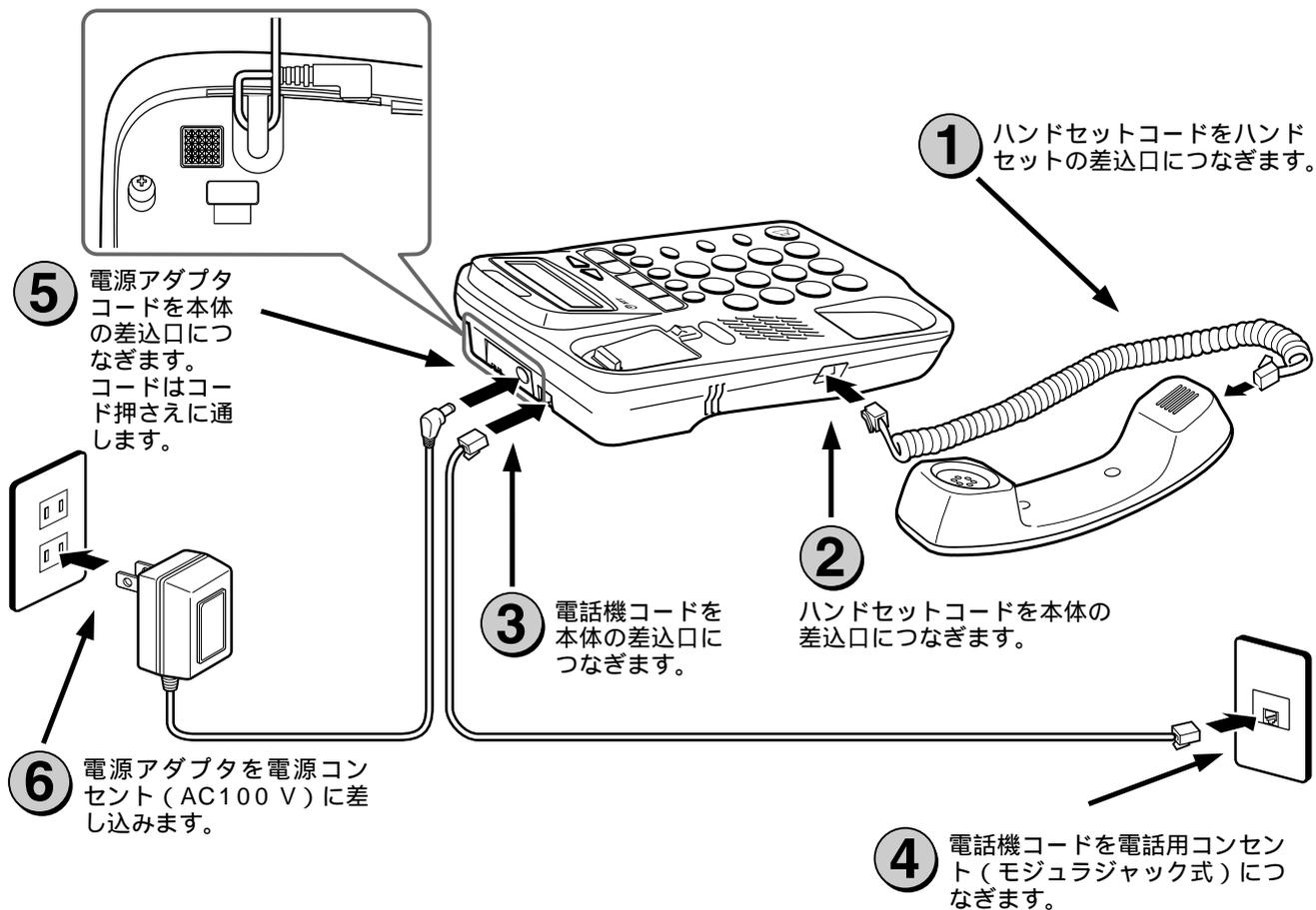
## 【底 面】



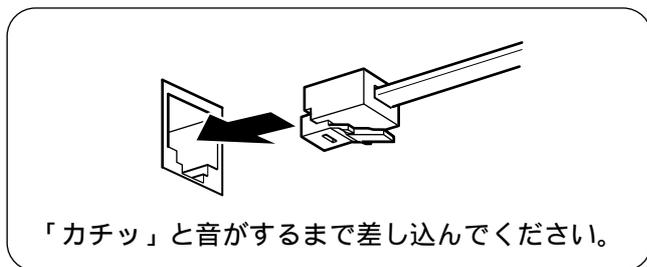
壁掛け用穴  
(●P63)

# 接続します

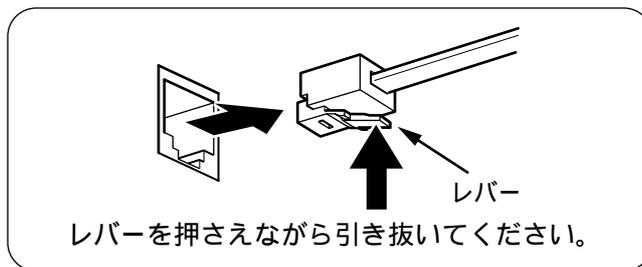
電話回線の接続口が電話用コンセント（モジュラジャック式）でなく、ネジ止め式などのときは工が必要です。局番なしの116番または当社の営業所等へご相談ください。



ハンドセットコードや電話機コードを差し込むとき



ハンドセットコードや電話機コードを引き抜くとき



## お知らせ

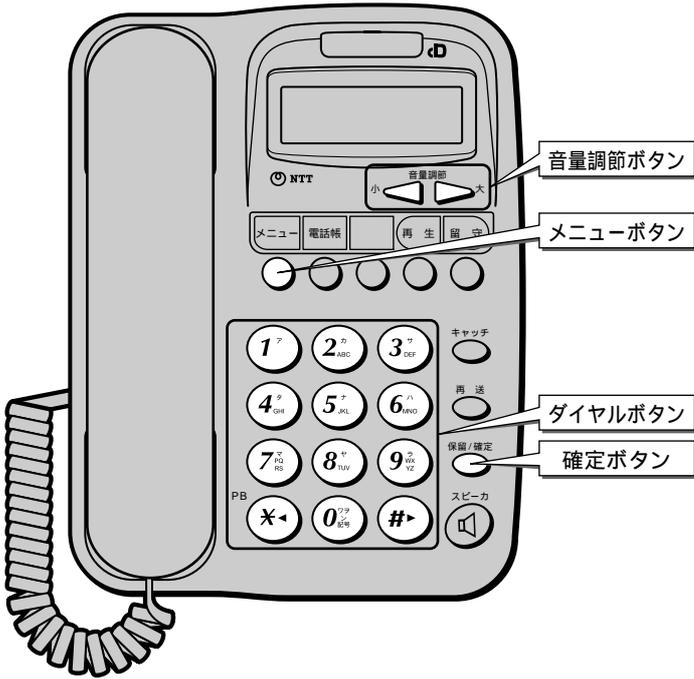
接続が終わると、ディスプレイのバックライトが点灯し、留守ランプ、スピーカランプ、保留ランプ、ダイヤルライト、着信ランプが点滅しますが、故障ではありません。ダイヤルボタンなどを押すか、ハンドセットを取りあげると、点滅は止まります。

## 警告

電源アダプタは必ず付属のものをお使いになり、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災の原因となることがあります。

# 日付・時刻を合わせます

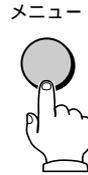
本商品には、時計が内蔵されています。ご使用になる前に、まず日付と時刻を合わせてください。



<例> 2000年3月21日午後3時5分に合わせるとき

## 1 メニューボタンを押します。

メニューが表示されます。



## 2 音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押して「ソノタノキノウセツテイ」を選択し、確定ボタンを押します。

「カレンダー」が表示されます。



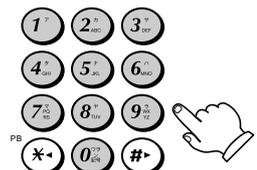
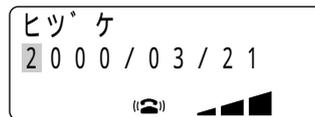
## 3 確定ボタンを押します。

日付の入力画面が表示されます。



## 4 日付をダイヤルボタンで押します。

ここでは (2) (0) (0) (0) (0) (3) (2) (1) と押します。



(次ページへつづく)

### ワンポイント

入力を間違えたときはもう一度入力し直してください。

### お知らせ

設定中に外から電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、最初から登録をやり直してください。

操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、登録操作を中止します。もう一度最初から登録をやり直してください。

### STOP お願い

30分以上停電が続いたり、電源アダプタをはずしたままだと内蔵の時計が止まります。復旧したとき、時刻の設定をやり直してください。

1 お使いになる前に

2 電話をかける/受ける

3 留守番電話を使う

4 リモコン操作する

5 用件を転送する

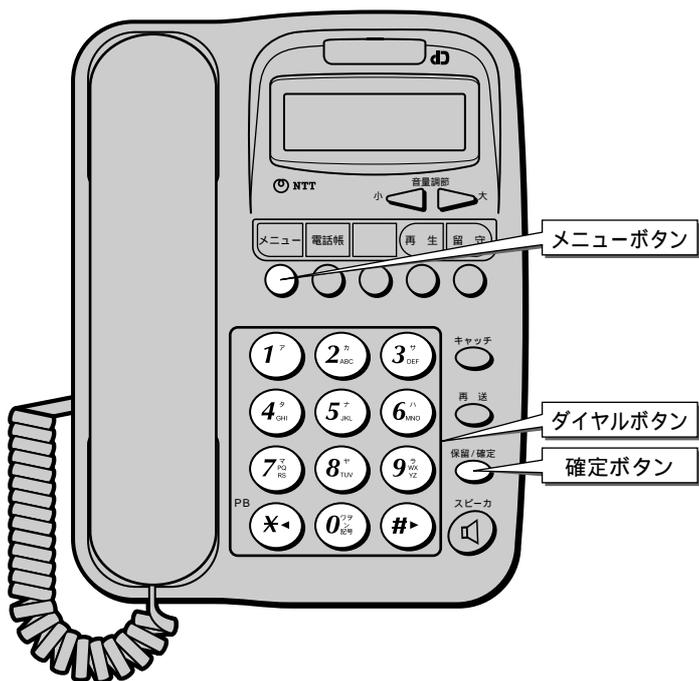
6 ナンバー・ディスプレイを利用する

7 より便利に使う

8 ご参考に

# 日付・時刻を合わせます

(前ページよりつづく)



## 5 確定ボタンを押します。

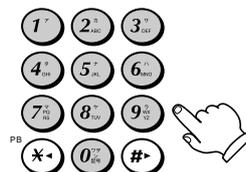
「ピー」という音が鳴ったあと、時刻の入力画面が表示されます。

保留 / 確定



## 6 時刻 (24時間制) をダイヤルボタンで押します。

ここでは ① ⑤ ⑦ ⑤ と押します。



時...00 ~ 23 分...00 ~ 59

## 7 確定ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、日付と時刻が登録され、メニュー表示に戻ります。

保留 / 確定



約30秒たつと、自動的に日時表示に戻ります。  
すぐに登録操作を終了するには、メニューボタンを押します。

### お知らせ

時刻の表示は12時間制です。午前は「AM」、午後  
は「PM」と表示されます。  
時刻はあくまで目安としてご利用下さい。誤差が生  
じたときは、時刻を合わせ直して下さい。

# 回線の種別は自動的に設定されます (回線種別自動設定)

接続が終わって、はじめてかける電話で、ご利用になっている電話回線の種別が自動的に設定されます。ご利用の電話回線の種別がわからないときでも設定できるので便利です。電話のかけ方は「電話をかけるには(発信)」を参照してください。(●P20)

回線種別とは

電話回線の種別、ダイヤル速度には以下のものがあります。

- PB回線
- ダイヤル回線(10 PPS)
- ダイヤル回線(20 PPS)

回線種別を正しく設定しないと、電話がかかからなかったり、違う相手の方にかかたりします。

回線種別の自動設定とは

電話をかけるとき、PBか20 PPSかを自動的に判断して、電話回線の種別を設定します。

10 PPSを自動的に判断することはできません。10 PPSの場合は、手動で設定してください。(●P59)



## お知らせ

オンフックダイヤル(●P21)、ワンタッチダイヤル(●P24)、電話帳ダイヤル(●P27)、プリセット発信(●P21)でも回線種別自動設定は行われます。回線種別自動設定は、ダイヤルしてから呼出音が鳴るまでの間に行われます。途中、停電やハンドセットを置いたりしたときは、回線種別自動設定は行われません。

構内交換機(PBX)等の内線電話として使うときなどに“0”などの外線発信番号を付けてダイヤルする使い方や、ホームテレホンやファクシミリに接続して使う場合は、回線種別自動設定ができません。この場合はご利用になっている電話回線の種別を確認し、手動にて設定してください。(●P59)

回線種別自動設定で設定されない場合は、「ピーピーピー」という音が鳴り、ディスプレイに以下のように表示されます。



電源がない場合は、回線種別自動設定ができません。その場合は手動にて設定してください。(●P65)

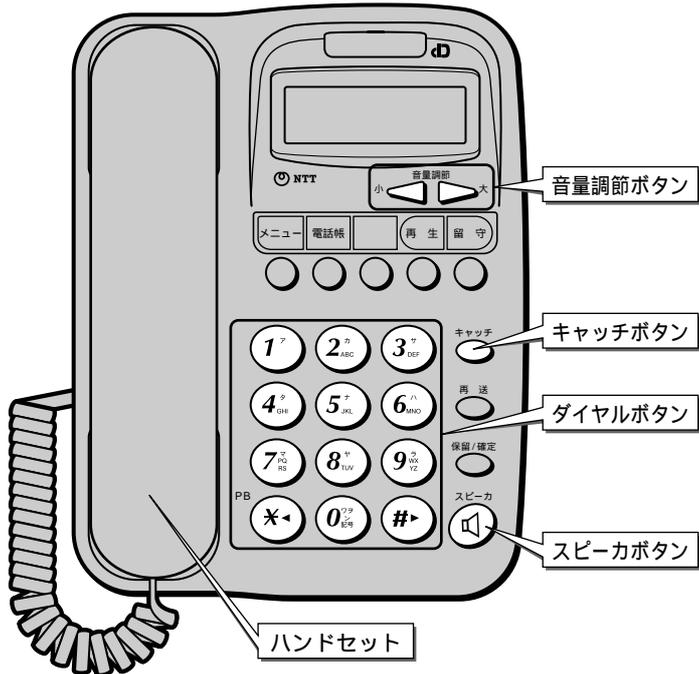


## お願い

電話回線の種別について詳しくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

「ピーピーピー」という音が鳴らず、ディスプレイに「カイセンシュベツ ハンテイエラー」が表示されない場合でも回線種別自動設定ができず、電話がかけられない場合があります。この場合も手動で設定してください。(●P59)

ハンドセットを取りあげてかける方法と、ハンドセットを置いたままかける方法があります。天気予報や時報を聞くときなどは、ハンドセットを置いたままかけると便利です。



## ワンポイント

キータッチ音を変えるには  
ダイヤルボタンなどを押すと「ピッ、ピッ、ピッ...」という音がしてボタンを押したことを確認できます(キータッチ音)。キータッチ音は、「ド、レ、ミ...」や「いち、に、さん...」(音声合成音)という音に変えることができます。また、キータッチ音が鳴らないようにすることもできます。(P59)

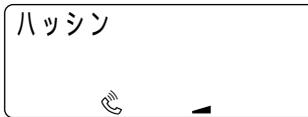
## お知らせ

ハンドセットを取りあげたとき、または  ボタンを押したとき、しばらくしてから通話時間が表示されます。  
通話時間は最大59分59秒「59:59」まで表示されます。60分になると「0:00」から表示されます。通話時間の表示は目安としてご利用ください。ディスプレイに表示される電話番号は、12桁までです。13桁目以降は右から左へ順次表示されます。ハンドセットを取りあげないと、相手の方とお話しすることはできませんので、ご注意ください。プリセット発信中に他のボタンを押さないでください。間違った相手の方にかかったり、電話がかからなかったりします。

## ハンドセットを取りあげてかける

### 1 ハンドセットを取りあげます。

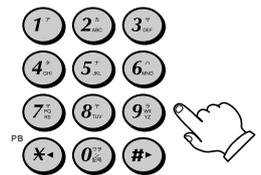
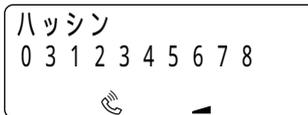
「ツー」という発信音を確認してください。



ダイヤルライトが点灯します。

### 2 電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。

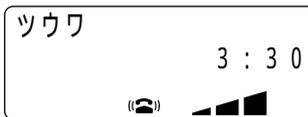


### 3 相手の方が出たらお話しください。

通話時間が表示されます。



### 4 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。



通話時間の表示は約10秒後に消えて、日時表示に戻ります。

1  
前に  
お  
使  
い  
に  
な  
る

2  
受  
け  
る  
電  
話  
を  
か  
け  
る

3  
使  
つ  
留  
守  
番  
電  
話  
を

4  
す  
る  
リ  
モ  
コ  
ン  
操  
作

5  
す  
る  
用  
件  
を  
転  
送

6  
ナ  
ン  
バ  
ー  
・  
デ  
ィ  
ス  
プ  
レ  
ィ  
を  
利  
用  
す  
る

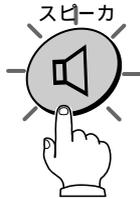
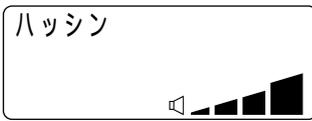
7  
使  
つ  
よ  
り  
便  
利  
に

8  
ご  
参  
考  
に

## ハンドセットを置いたままかける (オンフックダイヤル)

### 1 ボタンを押します。

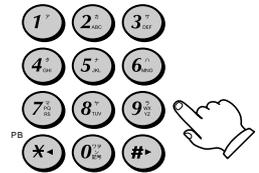
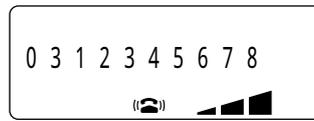
「ツー」という発信音を確認してください。



## 電話番号を確認してからかける (プリセット発信)

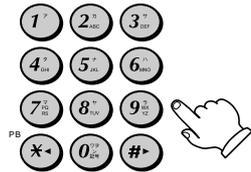
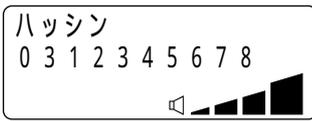
### 1 ハンドセットを置いたまま、電話番号(最大20桁)をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。



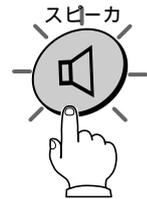
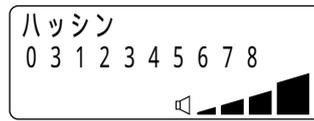
### 2 電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。



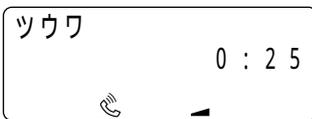
### 2 ボタンを押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



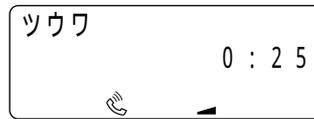
### 3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。

通話時間が表示されます。



### 3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。

通話時間が表示されます。



## ワンポイント

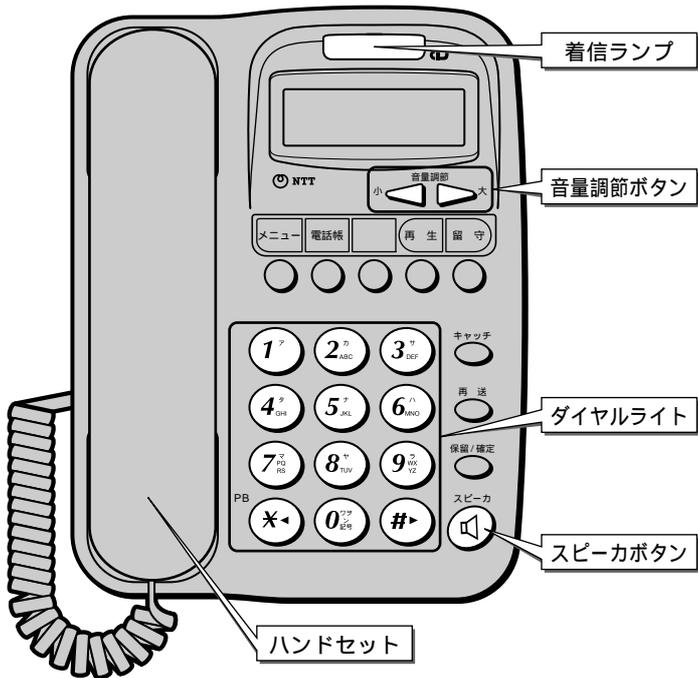
お話ししないで電話を聞くには(スピーカ受話) 時報(117)や天気予報(177)、プッシュホンサービスなどは、ハンドセットを取りあげずにそのままお聞きになれます。電話を切るときには、 ボタンを押します。

スピーカの音量を調節するには(スピーカ受話音量) スピーカ受話中に、音量調節の  ボタンまたは  ボタンを押して調節します。音量はディスプレイに表示されます。

プリセット発信で電話番号を間違えたときは手順1でキャッチボタンを押すと日時表示に戻ります。再度、正しい電話番号をダイヤルボタンで押してください。

# 電話がかかってきたときは (着信)

電話がかかってくると着信音が鳴り、着信ランプとダイヤルライトが点滅します。相手の方の声をスピーカで確認してから電話に出ることもできます。



## ワンポイント

着信音の音量を切り替えるには  
ハンドセットを置いたままの状態、音量調節の ボタンまたは ボタンを押して調節します。音量は5段階(切・小・中・大・特大)で切り替えることができます。お買い求め時は「大」( 3番目まで高くなっている状態)に設定されています。「切」に設定すると着信音は鳴らず、着信ランプでお知らせします。

着信音の音質を変えるには  
着信音質をトーン1/トーン2、メロディなどに変えることができます。お買い求め時は「トーン1」に設定されています。(●P57) また、自分で作ったメロディに変えたり(●P52)、自分で録音した音声に変えたりすることもできます。(●P55)

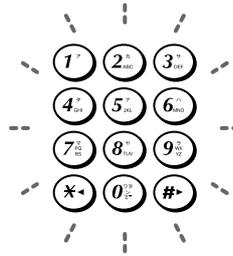
相手の方の声を確かめてから電話に出るには  
ハンドセットを置いたまま ボタンを押します。相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。

いたずら電話などで、お話ししないでそのまま電話を切りたいときには、ハンドセットを取らずにもう一度 ボタンを押せば電話を切ることができます。

相手の方の電話番号を確かめてから電話に出るには  
ナンバー・ディスプレイをご利用になると電話に出る前に、ディスプレイに相手の方の電話番号が表示されます。(●P44)

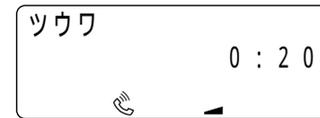
ナンバー・ディスプレイをご利用いただくためには別途当社との利用契約が必要です。

## 1 着信音が鳴り、着信ランプとダイヤルライトが点滅します。

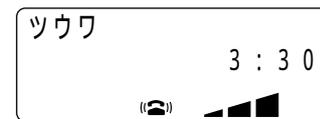


## 2 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話してください。

通話時間が表示されます。



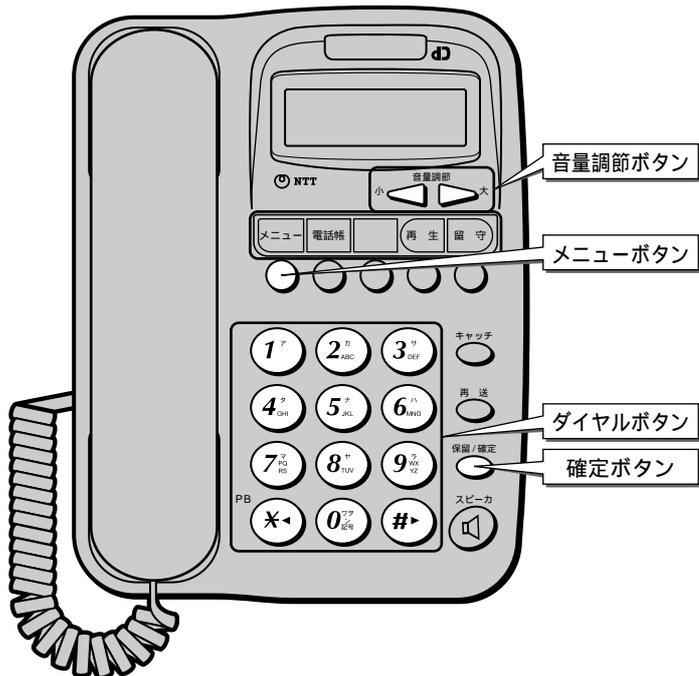
## 3 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。



通話時間の表示は約10秒後に消えて、日時表示に戻ります。

# 受話音量を調節するには

相手の方の声が聞き取りにくいときは、お話し中に音量調節ボタンで受話音量を大きくできます。お買い求め時は標準・受話アップ(中)の2段階の切り替えだけをご利用できる設定になっていますが、標準・中・大・特大の4段階の切り替えができるようにも設定できます。



## 相手の方の声が聞きとりにくいとき

お話し中に、音量調節の ボタンまたは ボタンを押して調整します。

標準、受話アップ(中)の2段階の切り替えができます。

## さらに大きい声でお聞きになりたいとき

受話音量切替段階数の設定を「4段階」にします。

ハンドセットを置いたまま操作してください。

メニューボタンを押します。

音量調節の ボタンまたは ボタンを押して「デンワキノウセツテイ」を選択し、確定ボタンを押します。

音量調節の ボタンまたは ボタンを押して「ジュワダンカイ」を選択し、確定ボタンを押します。ダイヤルボタンの を押します。

確定ボタンを押します。



### ワンポイント

受話音量をあらかじめ大きく設定するには、受話音量切替段階数の設定を「4段階」にしている場合は、ふだんご利用になる受話音量にあらかじめ設定できます。(P59)



### お知らせ

お話し中に受話音量を切り替えた場合、お話しが終わってハンドセットを置くと、「標準」に戻ります。受話音量をあらかじめ大きく設定した場合は、設定した音量に戻ります。受話音量設定操作で音量を「大」・「特大」に設定すると、お話しになっていないときに「受話音量特大」が点滅します。



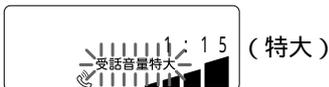
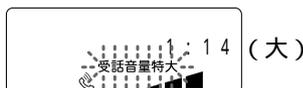
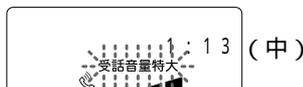
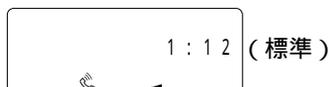
### 注意

受話音量を「大」・「特大」にしたまま使用すると、聴力障害の原因となることがあります。

お話し中に、音量調節の ボタンまたは ボタンを押して調整します。

特大にすると約18倍程度の音量で相手の方のお話しが聞こえます。

受話音量切り替え時のディスプレイ表示



「受話音量特大」の表示は、受話音量が「中」・「大」のときに点滅し、「特大」のときに点灯します。

1 お使いになる

2 電話をかける/  
受ける

3 留守番電話を  
使う

4 リモコン操作  
する

5 用件を転送  
する

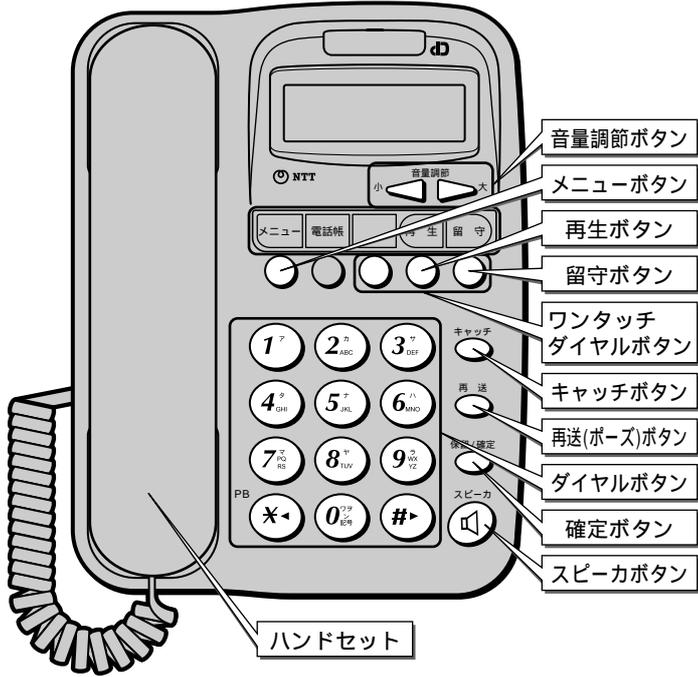
6 ナンバー・ディス  
プレイを利用する

7 より便利に  
使う

8 ご参考に

# ワンタッチダイヤルで電話をかけるには (ワンタッチダイヤル)

よくかける相手の方の名前と電話番号は、ワンタッチダイヤルに登録しておく便利です。登録できる名前は最大12文字、電話番号は最大32桁です。お買い求め時にはワンタッチダイヤルは1か所のみ登録できます。留守番電話機能をご利用にならないときは、留守番機能を「OFF」に設定すると(●P60)、3か所まで登録できます。



## ワンポイント

ダイヤルボタンに割り当てられている文字は  
ダイヤルボタンには、カタカナ、英数字、記号が以下のように割り当てられています。

押すダイヤルボタン	割り当てられている文字
①	アイウエオアイウエオ1
②	カキクケコABCabc2
③	サシスセソDEFdef3
④	タチツテトGGHIghi4
⑤	ナニヌネノJKLjkl5
⑥	ハヒフヘホMNOMno6
⑦	マミムメモPQRSpqrs7
⑧	ヤユヨヤユヨTUVtuv8
⑨	ラリルレロWXYZwxyz9
⑩	ワラン° ° 空白! ( ) : ' . & 0
*	カーソルを左に移動
#	カーソルを右に移動
キャッチ	カーソル位置にある文字を消去

例：「カイシャ」と入力する場合

- カ... ② を1回押す
- イ... ① を2回押す
- シ... ③ を2回押す
- ヤ... ⑧ を4回押す

## ワンタッチダイヤルに登録する

1 メニューボタンを押します。

2 音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押して「ワンタッチトウロク」を選択し、確定ボタンを押します。



保留/確定



3 音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押してワンタッチダイヤルボタン(1~3)を選択します。

お買い求め時は「ワンタッチ1」のみ登録できます。留守番機能を「OFF」に設定したとき(●P60)は「ワンタッチ1」~「ワンタッチ3」まで登録できます。



ダイヤルボタンの①~③を押して選択することもできます。

4 確定ボタンを押します。

名前の入力画面が表示されます。



保留/確定



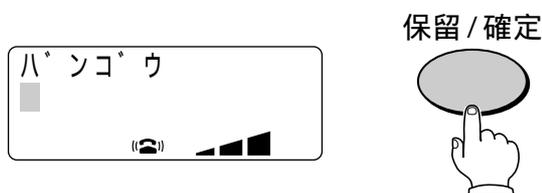
## 5 登録する名前（最大12文字）をダイヤルボタンで押します。

登録する名前が表示されます。



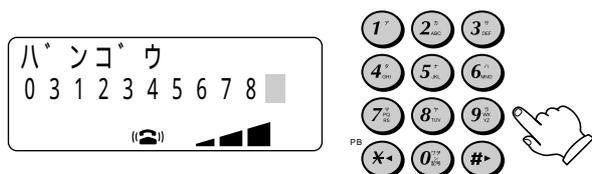
## 6 確定ボタンを押します。

電話番号の入力画面が表示されます。



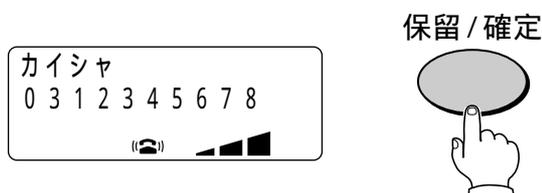
## 7 登録する電話番号（最大32桁）をダイヤルボタンで押します。

登録する電話番号が表示されます。



## 8 確定ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、ワンタッチダイヤルが登録されます。



登録内容が約2秒間表示されたあと、メニュー表示に戻ります。  
約30秒たつと、自動的に日時表示に戻ります。  
すぐに登録操作を終了するには、メニューボタンを押します。



### ワンポイント

構内交換機の内線電話として使うには  
0(外線)発信と外線電話番号の間にポーズ(約3秒)を入れて登録します。ポーズを登録するときは再送(ポーズ)ボタンを押します(ポーズの登録も1桁と数えます)。



外線発信の0 再送(ポーズ)ボタン 電話番号  
再生ボタンと留守ボタンにワンタッチダイヤルを登録するには  
留守番機能を「OFF」に設定すると(●P60) 再生ボタンと留守ボタンにもワンタッチダイヤルが登録できるようになります。ただし、留守番電話としては機能しなくなります。

登録されているワンタッチダイヤルの内容を消去するには  
ハンドセットを置いたまま操作します。

- 手順1~2の操作をします  
音量調節の  ボタンまたは  ボタンを押して  
消去したいワンタッチダイヤルを選択し、確定ボタンを押します  
キャッチボタンを繰り返し押して名前を消去します  
確定ボタンを押します  
キャッチボタンを繰り返し押して電話番号を消去します  
確定ボタンを押します

登録されている名前と電話番号を確認するには  
ハンドセットを置いたままワンタッチダイヤルボタンを押すと、登録されている名前と電話番号がディスプレイに表示されます。

登録されている名前と電話番号を変更するには  
手順5でキャッチボタンにて登録内容を消去してから、新たに登録する名前をダイヤルボタンで押し、手順7でキャッチボタンにて登録内容を消去してから、新たに登録する電話番号を押します。  
また手順5の名前入力の場合は、 ボタン、 ボタンでカーソルを移動できます。



### お知らせ

登録の操作中、次のことがあった場合は、登録は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

- 外から電話がかかってきたとき
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さなかったとき
- ハンドセットを取りあげたとき
-  ボタンを押したとき
- 停電があったとき

ワンタッチダイヤルに登録してある相手の方からかかってきた電話は、識別着信(●P45)できません。

1  
前に  
お  
使  
い  
に  
な  
る

2  
電  
話  
を  
か  
け  
る  
受  
け  
る

3  
留  
守  
番  
電  
話  
を  
使  
う

4  
リ  
モ  
コ  
ン  
操  
作  
す  
る

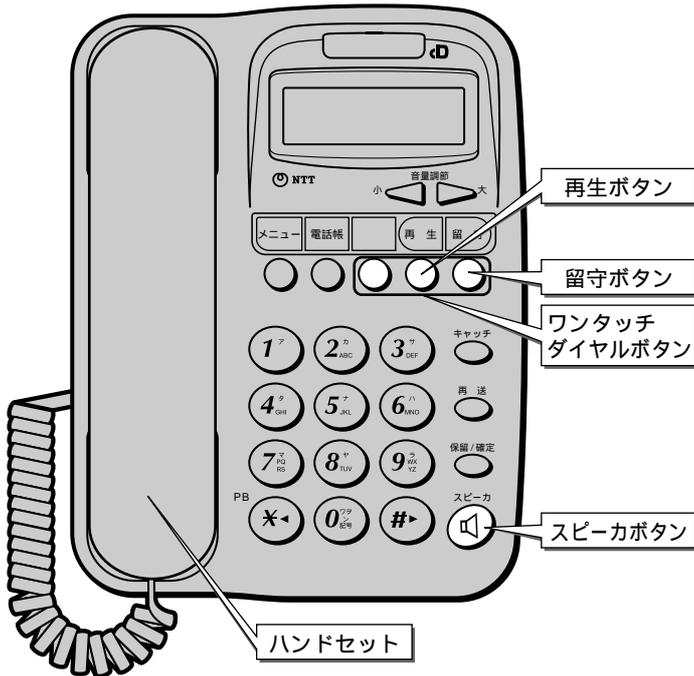
5  
用  
件  
を  
転  
送  
す  
る

6  
ナ  
ン  
バ  
ー  
・  
デ  
ィ  
ス  
プ  
レ  
ィ  
を  
利  
用  
す  
る

7  
よ  
り  
便  
利  
に  
使  
う

8  
ご  
参  
考  
に

# ワンタッチダイヤルで電話をかけるには (ワンタッチダイヤル)



## ワンポイント

長い電話番号の表示は  
ディスプレイに表示される電話番号は、12桁までです。  
13桁目以降は右から左へ順次表示されます。

再生ボタン、留守ボタンにワンタッチダイヤルを登録しているとき  
手順2で、再生ボタンまたは留守ボタンを押します。

ハンドセットを置いたままかけるには

オンフックダイヤル

- 📞 ボタンを押します
- ワンタッチダイヤルボタンを押します
- 相手の方が出たらハンドセットを取りあげてお話しします

プリセット発信

- ワンタッチダイヤルボタンを押します
- 📞 ボタンを押します
- 相手の方が出たらハンドセットを取りあげてお話しします

ワンタッチダイヤルカードの使い方

ワンタッチダイヤルカードに、登録した相手の方の名前などを記入しておくくと便利です。付属のワンタッチダイヤルカードをご利用いただくと3か所まで記入できます。ナンバー・ディスプレイをご利用のとき(●P44)は、ワンタッチダイヤルカードを裏側(「着信履歴」が印刷されている面)にしてお使いください。

## ワンタッチダイヤルでかける

### 1 ハンドセットを取りあげます。

「ツーン」という発信音を確認してください。

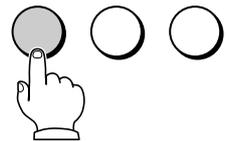
ハッシン



### 2 電話番号が登録してあるワンタッチダイヤルボタンを押します。

登録してある電話番号が表示され、自動的にダイヤルされます。

ハッシン  
0 3 1 2 3 4 5 6 7 8



### 3 相手の方が出たら、お話しください。

通話時間が表示されます。

ツウワ

0 : 2 5

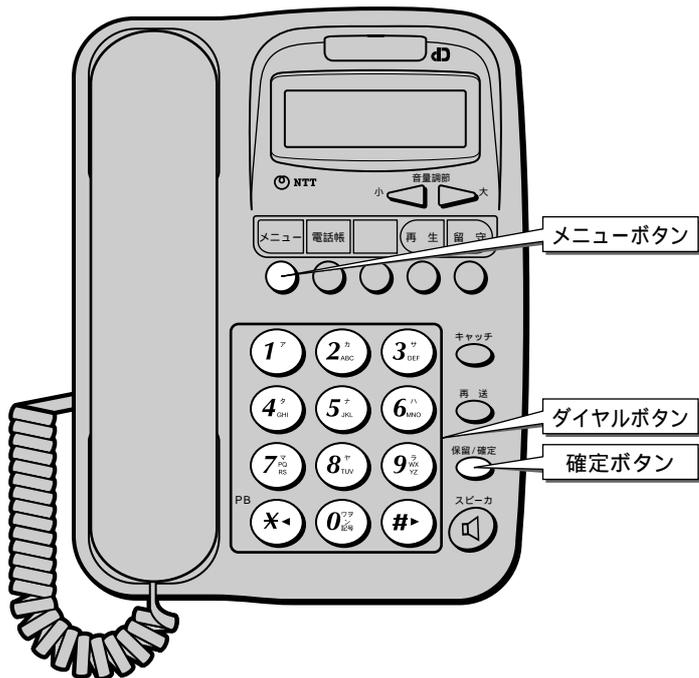


## お知らせ

ワンタッチダイヤル中に他のボタンを押さないでください。間違った相手の方にかかったり、電話がかからないことがあります。

# 電話帳ダイヤルで電話をかけるには (電話帳ダイヤル)

相手の方の名前と電話番号を最大30件まで電話帳ダイヤルに登録できます。登録できる名前は最大12文字、電話番号は最大20桁です。



## 電話帳ダイヤルに登録する

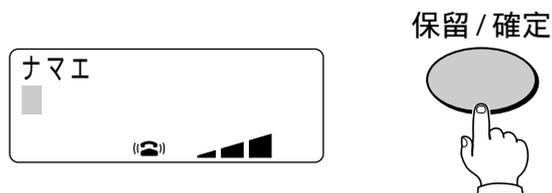
### 1 メニューボタンを押します。

メニューが表示されます。



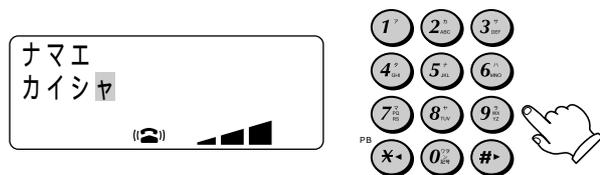
### 2 確定ボタンを押します。

名前の入力画面が表示されます。



### 3 登録する名前(最大12文字)をダイヤルボタンで押します。

登録する名前が表示されます。



ダイヤルボタンに割り当てられている文字は(☛P24)

(次ページへつづく)

1  
前に  
お使  
いにな  
る

2  
電話を  
かける/  
受ける

3  
留守番  
電話を  
使う

4  
リモコ  
ン操作  
する

5  
用件を  
転送  
する

6  
ナンバー  
・ディ  
スプレ  
イを利用  
する

7  
より  
便利に  
使う

8  
ご参考  
に

(前ページよりつづく)



## ワンポイント

登録されている電話帳ダイヤルの内容を消去するには

メニューボタンを押します

音量調節の ボタンまたは ボタンを押して「デンワチョウショウキョ」を選択し、確定ボタンを押します

音量調節の ボタンまたは ボタンを押して、消去したい電話帳ダイヤルを選択し、確定ボタンを押します

ショウキョシマスカ  
イエ = 1 ハイ = 2

ダイヤルボタンの を押します

消去しないときは を押します

間違って入力した場合は

手順3および手順5でキャッチボタンを押すと1文字消去されます。修正したい文字を入力し直してください。また手順3の名前入力の場合は、 ボタン、 ボタンによりカーソルが移動できます。

## 4 確定ボタンを押します。

電話番号の入力画面が表示されます。

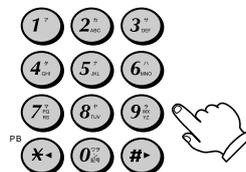


保留/確定



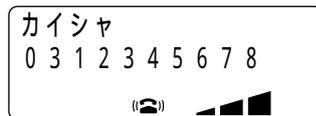
## 5 登録する電話番号(最大20桁)をダイヤルボタンで押します。

登録する電話番号が表示されます。



## 6 確定ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、電話帳ダイヤルが登録されます。



保留/確定



登録内容が約2秒間表示されたあと、メニュー表示に戻ります。

約30秒たつと、自動的に日時表示に戻ります。

すぐに登録操作を終了するには、メニューボタンを押します。

## お知らせ

すでに電話帳ダイヤルが30件登録されているときは、「ピーピーピー」という音が鳴って、「アキガアリマセン」と表示されます。不要な電話帳ダイヤルを消去してからもう一度登録してください。

登録の操作中、次のことがあった場合は、登録は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

- 外から電話がかかってきたとき
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さなかったとき
- ハンドセットを取りあげたとき
- ボタンを押したとき
- 停電があったとき



## 電話帳ダイヤルを修正する

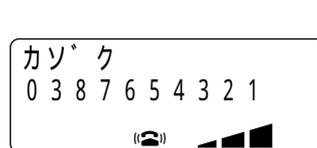
**1** メニューボタンを押します。

**2** 音量調節の ボタンまたは ボタンを押して「デンワチョウシュウセイ」を選択し、確定ボタンを押します。

最初の電話帳ダイヤルが表示されます。



**3** 音量調節の ボタンまたは ボタンを押して、修正したい電話帳ダイヤルを選択します。



**4** 確定ボタンを押します。

選択した電話帳ダイヤルの名前が表示されます。



(次ページへつづく)

### ワンポイント

電話帳ダイヤルの表示順序は  
名前に登録されている文字の種類によって以下の順に表示されます。

名前の登録がないもの カタカナ (アイ...) 英字 (AaB...) 数字 (012...) 記号

電話帳ダイヤルをダイヤルボタン表示の文字で選択するには  
手順3にてダイヤルボタン表示の文字を目安にダイヤルボタンを押します。押した文字以降の登録されたカタカナの内容が表示されます。また、カタカナ名の登録がないときおよびカタカナ名の表示が終了すると、英字 (AaB...) 数字 (012...) 記号 名前の登録がないものの順で表示されます。

### お知らせ

電話帳ダイヤルが1件も登録されていないときは、「デンワチョウ データ アリマセン」と表示されます。

**1** 前に  
お使いになる

**2** 電話をかける /  
受ける

**3** 留守番電話を  
使う

**4** リモコン操作  
する

**5** 用件を転送  
する

**6** ナンバー・ディス  
プレイを利用する

**7** より便利に  
使う

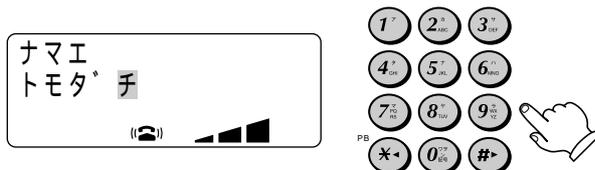
**8** ご参考に

(前ページよりつづく)



## 5 名前を修正します。

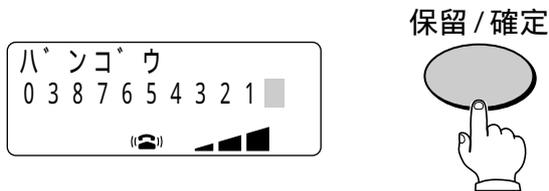
修正した名前が表示されます。



ダイヤルボタンに割り当てられている文字は (●P24)

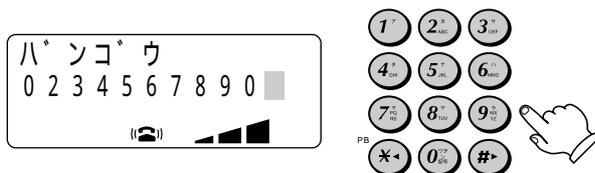
## 6 確定ボタンを押します。

選択した電話帳ダイヤルに登録されている電話番号が表示されます。



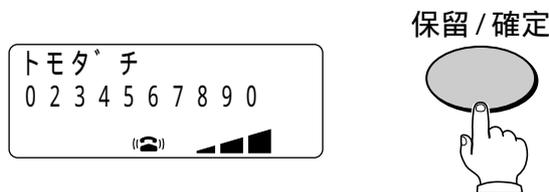
## 7 電話番号を修正します。

修正した電話番号が表示されます。



## 8 確定ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、修正した電話帳ダイヤルが登録されます。



登録内容が約2秒間表示されたあと、メニュー表示に戻ります。

約30秒たつと、自動的に日時表示に戻ります。すぐに登録操作を終了するには、メニューボタンを押します。

### ワンポイント

文字を消去するには  
手順5および手順7でキャッチボタンを押すと、1文字消去されます。修正したい文字を入力し直してください。また手順5の名前入力の場合は、(＊) ボタン、(#) ボタンによりカーソルが移動できます。



### ワンポイント

電話帳ダイヤルの表示順序は (P 29)

電話帳ダイヤルをダイヤルボタン表示の文字で選択するには

手順2にてダイヤルボタン表示の文字を目安にダイヤルボタンを押します。押した文字以降の登録されたカタカナの内容が表示されます。また、カタカナ名の登録がないときおよびカタカナ名の表示が終了すると、英字 (AaB...) 数字 (012...) 記号 名前の登録がないものの順で表示されます。

長い電話番号の表示は

ディスプレイに表示される電話番号は12桁までです。13桁以降は右から左へ順次表示されます。

ハンドセットを置いたままかけるには

電話帳ボタンを押します

電話をかけたい電話帳ダイヤルを選択します

☎ ボタンを押します

相手の方が出たらハンドセットを取りあげてお話しします



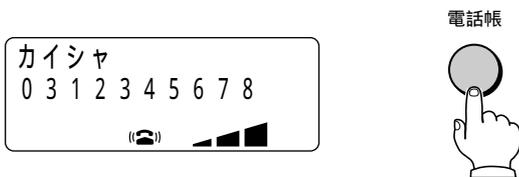
### お知らせ

電話帳ダイヤルが1件も登録されていないときは、「デンワチョウ データ アリマセン」と表示されます。

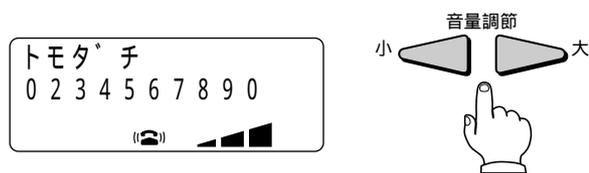
## 電話帳ダイヤルでかける

### 1 電話帳ボタンを押します。

最初の電話帳ダイヤルが表示されます。

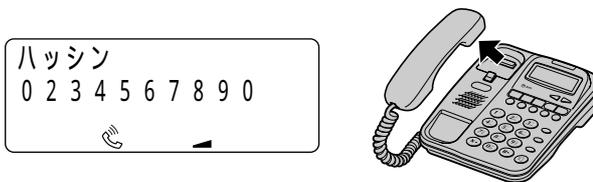


### 2 音量調節の ◀▶ ボタンまたは ☎ ボタンを押して、電話をかけたい電話帳ダイヤルを選択します。



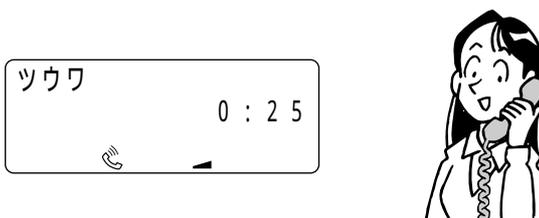
### 3 ハンドセットを取りあげます。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



### 4 相手の方が出たら、お話しください。

通話時間が表示されます。



1 前に  
お使いになる

2 受ける  
電話をかける

3 使う  
留守番電話を

4 する  
リモコン操作

5 する  
用件を転送

6 プレイを利用する  
ナンバー・ディスプレイ

7 使う  
より便利に

8 ご参考に

# 相手の方に待っていただくには（保留）

お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留にします。保留中、相手の方へは保留メロディが流れます。

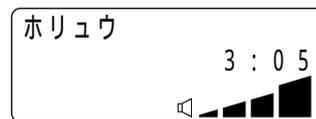


## 1 お話し中に、相手の方に待っていただくよう伝えます。



## 2 保留ボタンを押して、ハンドセットを置きます。

保留ランプが点灯し、相手の方には保留メロディが流れます。



保留/確定



## 3 ハンドセットを取りあげて、もう一度お話しください。



ハンドセットを置かなかったときは、もう一度保留ボタンを押してお話しください。

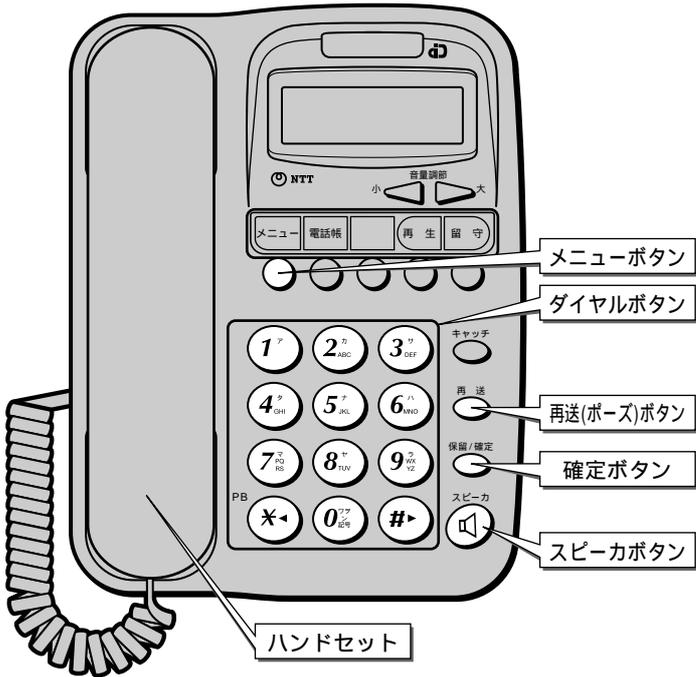


### ワンポイント

保留メロディを変えるには  
保留メロディは、お買い求め時は「メロディ1：メヌエット」に設定されていますが、「メロディ2：ロンドンデリーエアー」または「メロディ3：アマリリス」に変えることができます。（●P57）また、自作の着信メロディを保留メロディとして利用することもできます。（●P52）

# 同じ相手の方にかけ直すには (再ダイヤル)

最後にかけた相手の方に再送（ポーズ）ボタンでもう一度かけ直すことができます。相手の方がお話し中などでかけ直すときなどに便利です。  
再ダイヤルでは、最後にかけた相手の方の電話番号（最大40桁）を記憶しています。



## ワンポイント

ワンタッチダイヤル、電話帳ダイヤルのあとではワンタッチダイヤルまたは電話帳ダイヤルでかけた電話番号も、再ダイヤルすることができます。

ハンドセットを置いたままかけるには

オンフックダイヤル

📞 ボタンを押します

再送（ポーズ）ボタンを押します

相手の方が出たらハンドセットを取りあげてお話しします

プリセット発信

再送（ポーズ）ボタンを押します

📞 ボタンを押します

相手の方が出たらハンドセットを取りあげてお話しします

再ダイヤルを消去するには

ハンドセットを置いたまま操作します。

メニューボタンを押します

音量調節の ボタンまたは ボタンを押して「デンワキノウセツテイ」を選択し、確定ボタンを押します

音量調節の ボタンまたは ボタンを押して「サイドダイヤルショウキョ」を選択し、確定ボタンを押します

ショウキョシマスカ  
イエ=1 ハイ=2

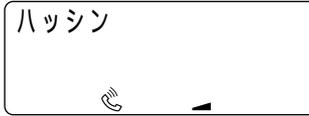


ダイヤルボタンの を押します

消去しないときは を押します

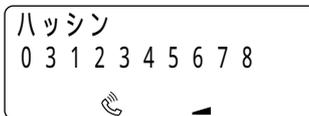
## 1 ハンドセットを取りあげます。

「ツー」という発信音を確認してください。



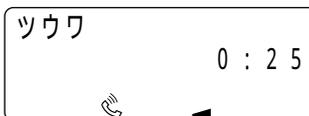
## 2 再送（ポーズ）ボタンを押します。

最後にかけた電話番号が、自動的にダイヤルされます。



## 3 相手の方が出たら、お話しください。

通話時間が表示されます。



## お知らせ

最後にかけた相手の方の電話番号が40桁を超えた場合、再ダイヤルはできません。

電話回線の種別をDPに設定した場合、最後にかけた電話番号に (PB) ボタンを押したときは、以降のダイヤルはプッシュ信号の再ダイヤルとして記憶されます。

構内交換機（PBX）の内線電話としてお使いの場合は、再ダイヤルを利用できないことがあります。再ダイヤル中に他のボタンを押さないでください。間違った相手の方にかかったり、電話がかからないことがあります。

1 お使いになる

2 電話をかける/  
受ける

3 留守番電話を  
使う

4 リモコン操作  
する

5 用件を転送  
する

6 ナンバー・ディスプレイを利用する

7 より便利に  
使う

8 ご参考に

# 留守番電話として使うには

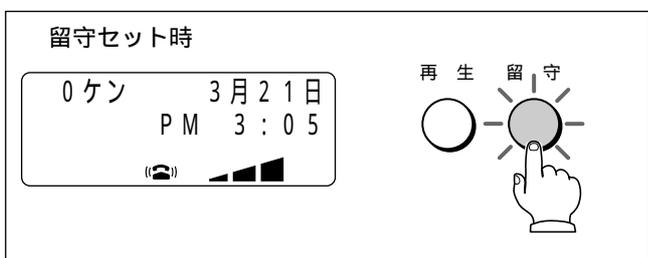
留守をセットすると、外出中に電話をかけてきた方に対して外出の旨を伝え（応答メッセージ）用件を録音していただくことができます。応答メッセージは自分の声で録音することもできます。留守番機能を「OFF」に設定しているとき（●P60）は留守番電話機能はご利用できません。お買い求め時は「ON」に設定されています。

## 外出するとき



### 留守セットします

留守ボタンを押して、留守をセットします。



留守セット時に使用される応答メッセージ

内蔵メッセージ

2種類のメッセージが電話機に内蔵されており、すぐにご利用になれます。

<通常の応答メッセージ>

「ただいま留守にしております。ご用件を録音しますのでピーという音のあとにお話してください。」

留守セット中に用件の録音時間の残量がなくなると満杯時応答メッセージになります。また、留守応答メッセージを「固定2」に設定すると（●P60）満杯時応答メッセージが流れます。

<満杯時応答メッセージ>

「ただいま留守にしております。のちほどおかけ直してください。」

自作メッセージ

自分の声で応答メッセージを録音できます。（●P36）

## 外出中



### 用件が録音されます

留守中でも自動的に電話がつながり、用件が録音されます。

用件録音

着信音（プルルル音）が聞こえます。

自動的に電話がつながり、「ただいま留守にしております。ご用件を録音しますので、ピーという音のあとにお話してください。」などの応答メッセージが流れます。

「ピー」という音のあとに話した用件が録音されます。

電話が切れると、録音された時刻と曜日が自動的に録音されます。

用件の録音時

ルス オウトウチュウ

1  
前に  
お使  
いにな  
る

2  
受ける  
電話を  
かけるノ

3  
使う  
留守番  
電話を

4  
する  
リモコ  
ン操作

5  
する  
用件を  
転送

6  
ブレイ  
を利用  
する

7  
使う  
より便  
利に

8  
ご参  
考に

## 帰宅したら



### 用件を聞きます

外出中に用件が録音されていると、留守ランプが点滅し、録音された用件の件数がディスプレイに表示されます。

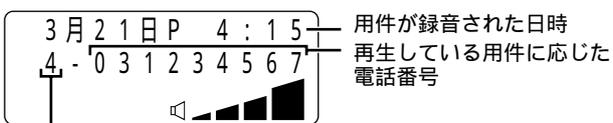
留守ボタンを押して録音された用件を聞きます（用件自動再生）。用件を全部聞き終わると留守が解除されます。

再度録音された用件を聞くときは再生ボタンを押します。

#### 留守の解除時（用件自動再生）



#### ナンバー・ディスプレイをご利用のとき



何件目の用件を再生しているかを示します。



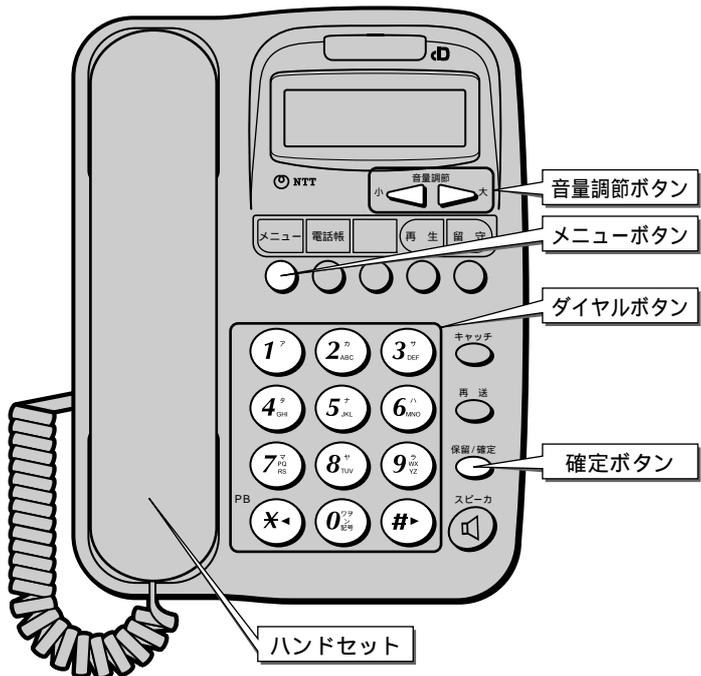
### ワンポイント

外出先からリモコン操作するには  
外出先から用件を聞くことができます。（☛P40）

録音された用件を外出先に転送するには  
外出するときに転送をセットしておく、用件が録音されたときに、この電話機が自動的に転送先に電話をかけます。（☛P41）リモコン操作を行って、転送先で用件を聞くことができます。（☛P43）

# 自分の声で応答メッセージを録音するには

自分の声で録音した応答メッセージを利用することができます。応答メッセージは最大15秒間録音できます。



## ワンポイント

応答メッセージを録音すると留守応答メッセージの設定が自動的に「自作」になり(●P60)留守セット時に録音した応答メッセージが流れるようになります。

録音できないときは

録音の残り時間がないときは、手順3の操作のあと「ピーピー」という音が鳴って、「アキガアリマセン」と表示されます。不要な用件を消去してから録音を行ってください。

録音した応答メッセージを消去するにはハンドセットを置いたまま操作します。

メニューボタンを押します

音量調節の ボタンまたは ボタンを押して「ルスキノウセツテイ」を選択し、確定ボタンを押します

音量調節の ボタンまたは ボタンを押して「アウトウショウキョ」を選択し、確定ボタンを押します



ダイヤルボタンの を押します

消去しないときは を押します

留守応答メッセージの設定が「自作」のときに録音した応答メッセージを消去すると、留守応答メッセージの設定が自動的に「固定1」になり(●P60)留守セット時に内蔵の応答メッセージが流れるようになります。

**1** メニューボタンを押します。

**2** 音量調節の ボタンまたは ボタンを押して「ルスキノウセツテイ」を選択し、確定ボタンを押します。



**3** 音量調節の ボタンまたは ボタンを押して「アウトウロクオン」を選択し、確定ボタンを押します。



**4** ハンドセットを取りあげ、「ピー」という音のあとに応答メッセージを話します。

録音の残り時間が表示されます。



録音時間がなくなると、自動的に録音が止まります。

**5** 話し終わったら、ハンドセットを置きます。

録音した応答メッセージが再生されます。

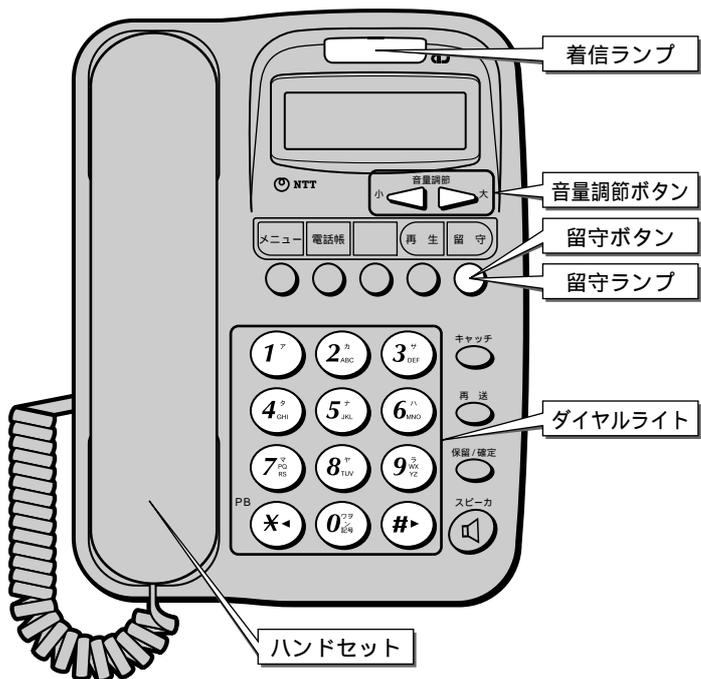


再生が終わると、メニュー表示に戻ります。約30秒たつと、自動的に日時表示に戻ります。すぐに登録操作を終了するには、メニューボタンを押します。

## 外出するときは

留守ボタンを押すだけで留守をセットすることができます。

留守番機能を「OFF」に設定しているとき（●P60）は留守番電話機能はご利用できません。



### ワンポイント

留守セット時に流れる応答メッセージは（●P34）前の用件を消さずに留守をセットするには（アキュムレート録音）

お買い求め時は、留守をセットするたびに、前の録音されていた用件が消去されるように設定されています。前の内容が消去されないアキュムレート録音に変更することができます。（●P60）

録音できる時間と件数

録音時間の合計が約8分以内のときに最大50件まで録音できます。通話中録音した用件も含まれます。（●P50）

録音された用件がいっぱいになったときは録音時間の合計が8分または50件を超えると、次から電話がかかってきたときには、満杯時応答メッセージ（●P34）を流し、電話が切れます。

留守番電話が応答するまでの着信音の回数を変えるには（留守自動応答回数）

着信音の回数は、2～9回の範囲で変更することができます。また、用件がすでに録音されているかどうか着信音の回数で確認できる「トールセイバ」に設定することもできます。（●P60）お買い求め時は「トールセイバ」に設定されています。

「トールセイバ」に設定されていると、用件が録音されている場合には約2回着信音が聞こえたあとに電話がつながり、録音されていない場合は約5回着信音が鳴ってから電話がつながります。リモコン操作で外出先から用件を聞くと、着信音が3回以上鳴った時点で用件が録音されていないことが確認できます。ただし、リモコン操作ですべての録音された用件を聞いても着信音の回数は約2回のみです。

留守セット中に電話がかかってきたら

ハンドセットを取りあげるとお話しできます。お話しが終わってハンドセットを置いても留守はセットされたままです。

## 留守をセットする

### 1 ハンドセットを置いたまま、留守ボタンを押します。

応答メッセージがスピーカから流れ、留守がセットされます。また、留守ランプが点灯します。



留守



留守ランプが点灯または点滅しているときは、すでに留守がセットされています。

### 2 電話がかかり着信音が約5回鳴ると、留守番電話が応答します。

スピーカから応答メッセージが聞こえ、「ピー」という音のあとに相手の方の声が録音されます。



相手の方の声がスピーカから聞こえます。

居留守応答するには

留守にセットされていない状態で電話がかかってきたとき、留守ボタンを押すと、設定された着信音の回数後、留守番電話が応答します。相手の方を確認してからハンドセットを取りあげてお話しできます。

着信音が鳴り、着信ランプとダイアルライトが点滅します  
留守ボタンを押します

留守番電話から応答メッセージが流れます

相手の方の声を確認して、ハンドセットを取りあげます  
相手の方とお話しします

スピーカの音量を調節するには（スピーカ受話音量）音量調節の  ボタンまたは  ボタンを押して調節します。



### お知らせ

用件の録音中に録音時間が満杯になると録音を停止し、電話が切れます。

留守ボタンを押して居留守応答したとき、すでに相手の方が電話を切っていると、スピーカから「ツー」という音が聞こえることがあります。

1 お使いになる

2 電話をかける

3 留守番電話を使う

4 リモコン操作

5 用件を転送

6 ナンバー・ディスプレイを利用する

7 より便利に

8 ご参考に

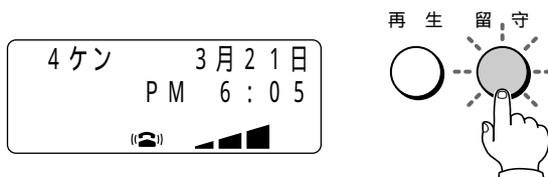
# 帰宅したときは

留守中に用件が録音されていると、留守ランプが点滅しています。また、ディスプレイに件数も表示されます。



## 留守を解除する (用件自動再生)

### 1 ハンドセットを置いたまま、留守ボタンを押します。



留守ランプが消え、「ピー」という音が鳴ったあとに用件が再生されます。各用件の再生後に、録音開始時刻と曜日を知る音声ガイダンスが聞こえます。



用件が全部再生されると留守は解除され、留守ランプは消灯します。

### ワンポイント

用件再生中にできる操作は

操作	押すボタン
再生中の用件を聞き直す	1
1つ前の用件をもう一度聞く	1 (3秒以内に押す)
再生中の用件をとばして次の用件を聞く (最後の用件のときは再生を終了する)	3
再生中の用件を1件だけ消去する	キャッチボタン 2

留守を解除したあとに用件を聞き直すには、ハンドセットを置いたまま、再生ボタンを押します。再生中の操作については、「用件再生中にできる操作」を参照してください。

アキュムレート録音にしているときは、録音されているすべての用件の先頭から再生されます。

留守セットのまま用件を聞くには、ハンドセットを置いたまま、再生ボタンを押します。

用件をすべて消去するには、留守を解除してからハンドセットを置いたまま操作します。

メニューボタンを押します

音量調節の ボタンまたは ボタンを押して「ルスキノウセツテイ」を選択し、確定ボタンを押します

音量調節の ボタンまたは ボタンを押して「ヨウケンゼンショウキョ」を選択し、確定ボタンを押します

ダイヤルボタンの 2 を押します

消去しないときは 1 を押します

ナンバー・ディスプレイをご利用のときは、用件の再生中に、相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。また、ワンタッチダイヤルや電話帳ダイヤルに名前が登録されているときは、その名前が表示されます。用件の再生中にハンドセットを取りあげると、その用件を録音した相手の方に電話をかけることができます。相手の方の電話番号が表示されないときは、その理由が表示されます。(P44)

スピーカ音量を調節するには(スピーカ受話音量)音量調節の ボタンまたは ボタンを押して調節します。

用件再生中に電話がかかってきたら再生を停止して着信音が鳴りますので、ハンドセットを取りあげてお話しできます。

### お知らせ

アキュムレート録音 (P37) にしているときも、留守を解除したときは、新たに録音された用件のみ再生されます。

録音中に相手の方が8秒以上、何も話さなかったり、声が小さすぎると自動的に電話は切れて録音が完了します。この場合は、用件の1つとして数えられないことがあります。

相手の方が応答メッセージの途中で電話を切ってしまったときも、用件の1つと数えられないことがあります。

相手の方が音楽などで用件を録音している場合は、途中で電話が切れて録音が終わることがあります。留守を解除したあと、次に留守をセットすると用件の録音件数は0件になります。

録音できる用件の合計時間は約8分です。合計の録音時間が8分を超えると、用件録音の途中で電話が切れます。

## リモコン操作を行うには

リモコン操作とは、外からこの電話機に電話をかけて、留守番電話に録音されている用件を聞くなどの操作をすることです。リモコン操作を利用するためには、あらかじめ暗証番号（4桁の数字）を登録しておく必要があります。

### リモコン操作の準備と流れ

#### 暗証番号を登録します。

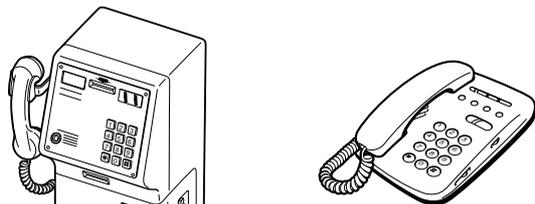
(●右欄)

#### 留守をセットします。

外出するときは、留守ボタンを押して、留守をセットします。(●P37)

#### 外出先からこの電話機に電話をかけます。

プッシュホンまたはプッシュ信号を送ることができる電話機から、この電話機に電話をかけます。



ダイヤル回線に接続されている電話機でも、プッシュ信号を送る機能があれば、リモコン操作が行えます。

#### 応答メッセージが聞こえたら、暗証番号を使ってリモコン操作します。

録音されている用件を聞くことができます。続けて用件の消去などの操作が行えます。(●P40)



#### ワンポイント

暗証番号を変更するには、新たに暗証番号を登録します。もとの番号は消去され、新しく登録した番号が暗証番号になります。



#### お知らせ

手順4で4桁以上の数字を入力して確定ボタンを押すと、その時点で表示されている4桁が登録されます。留守セット中は、暗証番号の登録はできませんので必ず留守解除の状態に登録してください。

### 暗証番号を登録する

**1** メニューボタンを押します。

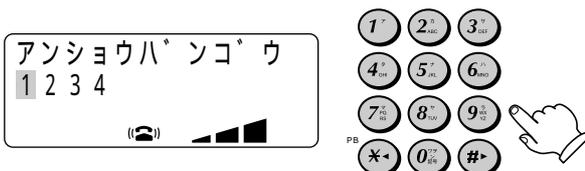
**2** 音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押して「ルスキノウセツテイ」を選択し、確定ボタンを押します。

**3** 音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押して「アンショウバンゴウ」を選択し、確定ボタンを押します。

暗証番号の入力画面が表示されます。



**4** 暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押します。



**5** 確定ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、暗証番号が登録されます。登録内容が約2秒間表示されたあと、メニュー表示に戻ります。約30秒たつと、自動的に日時表示に戻ります。すぐに登録操作を終了するには、メニューボタンを押します。

**1** お使いになる

**2** 電話をかける／受ける

**3** 留守番電話を使う

**4** リモコン操作する

**5** 用件を転送する

**6** ナンバー・ディスプレイを利用する

**7** より便利に使う

**8** ご参考に

### 録音されている用件を聞く

#### 1 この電話機に電話をかけます。

電話がつながると留守番電話の応答メッセージが聞こえます。

#### 2 応答メッセージが聞こえている間に、または終わってから、**Ⓜ**を押します。

応答メッセージが止まります。

#### 3 暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押し、続けて**Ⓜ**を押します。

現在の時刻・曜日に続いて「...件です。」という用件の件数を案内する音声ガイダンスが聞こえます。続いて用件の再生が始まります。

#### 4 用件を聞きます。

再生中の操作については「用件再生中にできる操作は」を参照してください。

#### 5 リモコン操作が終わったら、電話を切ります。



#### ワンポイント

用件再生中にできる操作は

操作	押すボタン
再生中の用件を聞き直す	①
1つ前の用件をもう一度聞く	①（3秒以内に押す）
再生中の用件をとばして次の用件を聞く（最後の用件のときは再生を終了する）	③
用件を先頭から聞き直す	②
再生中の用件を1件だけ消去する	⑧
再生を途中で止める	Ⓜ

暗証番号を間違えたら

暗証番号を押している途中で間違えたことに気づいたときは、**Ⓜ** ボタンを押し、もう一度 **Ⓜ** ボタン、暗証番号、**Ⓜ** ボタンの順に押します。3回間違えると自動的に電話は切れ、留守が解除されるまでは暗証番号を1回間違えると電話が切れるようになります。



#### お知らせ

応答メッセージが聞こえている間に **Ⓜ** を押して応答メッセージを途中で止める場合は、少し長めに（約2～3秒間）押してください。電話機によっては、途中で止められない場合もあります。



#### お願い

携帯電話やPHSなどで応答メッセージが聞こえている間にリモコン操作を行うと、正常に動作しないことがあります。応答メッセージの再生が終わってから操作してください。

# 用件を外出先に転送するには (転送)

転送とは、留守番電話に用件が録音されたときに、この電話機が自動的に外出先に電話をかけて知らせる機能です。転送を利用するためには、あらかじめ暗証番号(4桁の数字)と転送先の電話番号を登録しておく必要があります。

## 転送の準備と流れ

暗証番号を登録します。

(●P39)

転送先を登録してセットします。

(●右欄)

留守中、用件が録音されると...

この電話機の転送機能がはたらいて、転送先へ自動的に電話をかけます。

転送先の電話機で用件を受けます。

「この電話は転送です。」というメッセージが聞こえたら、暗証番号を使ってリモコン操作します。(●P43)

## 転送先を登録してセットする

1 メニューボタンを押します。

2 音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押して「ルスキノウセッテイ」を選択し、確定ボタンを押します。

3 音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押して「テンソウ」を選択し、確定ボタンを押します。

現在の設定値が表示されます。



4 音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押して「ON」を選択します。



ダイヤルボタンの①または②を押して選択することもできます。

5 確定ボタンを押します。

転送先の電話番号の入力画面が表示されます。



(次ページへつづく)

1 お使いになる

2 電話をかける/受ける

3 留守番電話を使う

4 リモコン操作する

5 用件を転送する

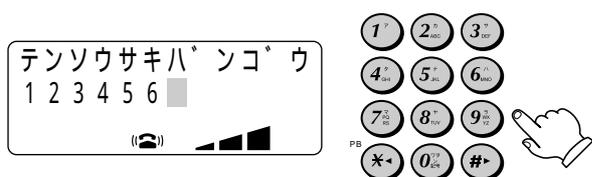
6 ナンバー・ディスプレイを利用する

7 より便利に使う

8 ご参考に

(前ページよりつづく)

## 6 転送先の電話番号(最大32桁)をダイヤルボタンで押します。



## 7 確定ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、転送先が登録され、ディスプレイに「転送」の文字が表示されます。

登録内容が約2秒間表示されたあと、メニュー表示に戻ります。

約30秒たつと、自動的に日時表示に戻ります。

すぐに登録操作を終了するには、メニューボタンを押します。

### ワンポイント

転送を解除するには

ハンドセットを置いたまま操作します。

手順1～3の操作をする(▶P41)

音量調節の  ボタンまたは  ボタンを押して「OFF」を選択し、確定ボタンを押す

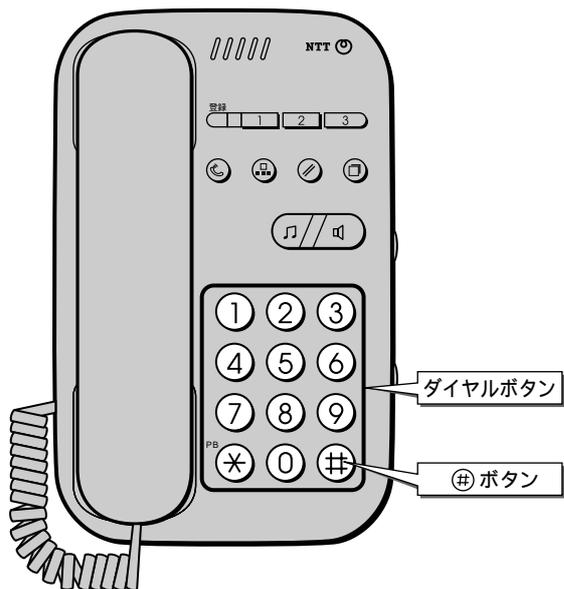
### お知らせ

ダイヤルボタンで押した転送先の電話番号の1～3桁目が「110」または「119」の場合は登録されません。

ポケットベルへの転送は行えません。

# 転送先で用件を受けるには

転送により転送先に電話がかかってきたら、暗証番号を使って録音されている用件を聞くことができます。



**1** 転送先で電話を受けたときに「この電話は転送です。」という音声ガイダンスが聞こえたら Ⓜ を押します。

音声ガイダンスが止まります。

**2** 暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押し、続けて Ⓜ を押します。

現在の時刻・曜日に続いて「...件です。」という用件の件数を案内する音声ガイダンスが聞こえます。続いて用件の再生が始まります。

**3** 用件を聞きます。

再生中の操作については「用件再生中にできる操作は」（P40）を参照してください。

**4** リモコン操作が終わったら、電話を切ります。

## お知らせ

次の場合は転送されません。

- 用件が短いとき
- 相手の方が応答メッセージの途中で電話を切ったとき
- 用件録音中に受話器を上げたとき（相手の方と通話をするとき）
- 相手の方が何も話さなかったとき
- 留守応答メッセージが「固定2」（応答専用）に設定されているとき（P60）
- 留守解除したとき
- 用件再生したとき

転送先で電話が取られなかったときや、取っても暗証番号が押されなかったときは、約1分間で電話が切れます。

暗証番号を登録していないと、転送はできますが、転送先で用件を聞くことはできません。



## ワンポイント

用件を受けることができる電話機

必ずプッシュホンまたはプッシュ信号を送ることができる電話機をご利用ください。ダイヤル回線に接続されている電話機でも、プッシュ信号を送る機能があれば、用件を聞くことができます。

転送先がお話し中または電話を取らなかったときは約3分後にもう一度自動的にかけ直します。

1  
前に  
お使  
い  
に  
なる

2  
電話  
を  
か  
け  
る  
受  
け  
る

3  
留守  
番  
電  
話  
を  
使  
う

4  
リモ  
コ  
ン  
操  
作  
す  
る

5  
用  
件  
を  
転  
送  
す  
る

6  
ナン  
バ  
ー  
・  
デ  
ィ  
ス  
プ  
レ  
ィ  
を  
利  
用  
す  
る

7  
より  
便  
利  
に  
使  
う

8  
ご  
参  
考  
に

# ナンバー・ディスプレイを利用するには

ナンバー・ディスプレイとは、電話をかけた相手の方の電話番号が受信側のディスプレイに表示されるサービスです。このサービスを利用するためには、当社との利用契約が必要です。サービスを契約したあと、ナンバー・ディスプレイ機能を「ON」に設定してください。(P61) お買い求め時は「OFF」に設定されています。

## 電話がかかってくると

かけてきた相手の方の電話番号などをディスプレイに表示します。

相手の方の電話番号が表示されないとき  
電話番号が表示されない理由が、ディスプレイに表示されません。

ディスプレイの表示	表示の意味
コウシュウデ`ンワ	公衆電話から電話がかかっています。
ヒツウチ	かけてきた相手の方が、番号を表示しない操作または表示しない契約になっています。
ヒョウジ`ケンガ`イ	ナンバー・ディスプレイを提供していない地域から電話がかかっています。または、サービスが競合しているため、電話番号を通知できません。
ジ`ユシンエラー	一時的な回線の雑音などで、相手の方の情報を正常に受信できませんでした。

**ダイヤルライトとバックライトが点灯します。**

ディスプレイに「ジ`ユシンチュウ」と表示されます。

**着信音が鳴り、着信ランプとダイヤルライトが点滅します。**

相手の方の電話番号などが表示されます。



相手の方の名前がワンタッチダイヤルまたは電話帳ダイヤルに登録されているときは、その名前が表示されます。

**ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話ください。**



約10秒後に通話時間が表示されます。



### お知らせ

「ジ`ユシンチュウ」が表示されているときは電話に应答することや電話をかけることはできません。構内交換機や他の通信機器などに接続されているときは、ナンバー・ディスプレイをご利用になれないことがあります。

1本の電話回線に2台以上の電話機を接続してご利用の場合は、相手の方の電話番号が正常に表示されないことがあります。

ナンバー・ディスプレイを利用中は着信音が聞こえるまで時間がかかります。



### ワンポイント

ワンタッチダイヤルカードの使い方  
ワンタッチダイヤルカードを裏側(「着信履歴」が印刷されている面)にしてお使いください。(P15)



1  
前に  
お使  
いにな  
る

2  
受ける  
電話を  
かける

3  
使う  
留守番  
電話を

4  
する  
リモコ  
ン操作

5  
する  
用件を  
転送

6  
ナンバー・  
ディスプレイ  
を利用する

7  
より  
便利に  
使う

8  
ご参考  
に

## サービスを利用した便利な機能

ナンバー・ディスプレイを利用すると次の便利な機能をご利用できます。

### かけてきた方にこちらからかけ直す

電話がかかると自動的に相手の方の電話番号を記憶します(最大50件)。着信履歴ボタンを2回押して記憶している電話番号を表示させ、ハンドセットを取りあげるとかけてきた方に簡単にかけ直すことができます。(●P46)



### 登録されている方からの着信音を変える(識別着信音)

電話帳ダイヤルに登録してある相手の方から電話がかかると、通常とは異なる着信音でお知らせします。最大30件の電話番号と9つの着信音を登録することができます。(●P58)



### 登録されている方からの電話に留守番電話で自動応答する(お断り応答)

あらかじめ登録した電話番号で電話がかかってくると、「ただいま留守にしております。のちほどおかけ直してください。」(満杯時応答メッセージ)が自動的に流れ、電話を切ります。最大10件の電話番号を登録することができます。(●P58)



### 電話番号を通知してこないときに自動応答して電話を切る(非通知お断り)

相手の方が電話番号を通知してこないとき(「ヒツウチ」の場合)は、「ただいま留守にしております。のちほどおかけ直してください。」(満杯時応答メッセージ)が自動的に流れ、電話を切ります。(●P58)

#### STOP お願い

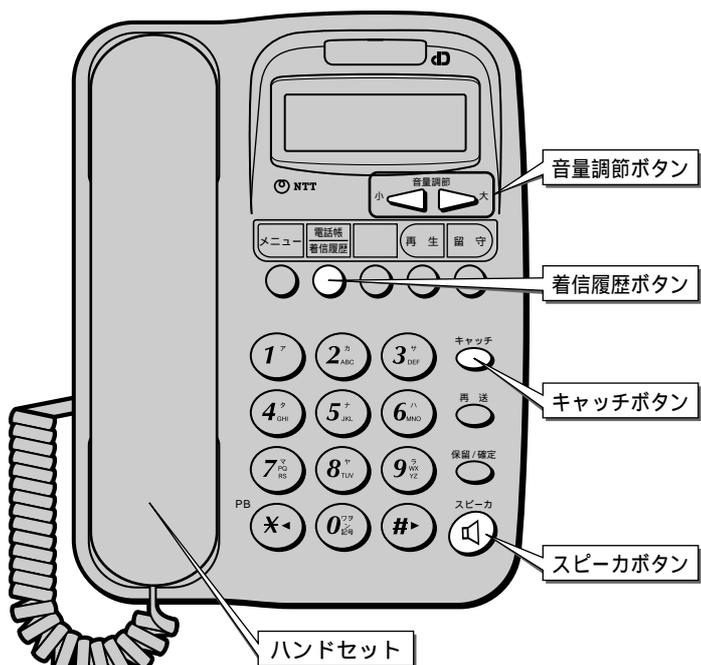
お断り応答または非通知お断りを設定している場合は、緊急の用件でも着信音は鳴りませんので、ご注意ください。

#### お知らせ

留守をセットしているときも、お断り応答に登録してある電話番号に対しては、満杯時応答メッセージが流れます。停電時は、ナンバー・ディスプレイを利用した機能はご利用できません。ナンバー・ディスプレイの契約をしないで、ナンバー・ディスプレイ機能を「ON」に設定すると、電話機が正常に動作しないおそれがあります。

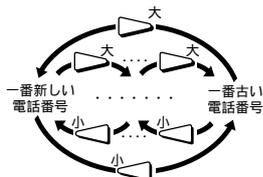
# かけてきた方にこちらからかけ直すには

着信履歴ボタンを2回押すとかかってきた電話番号などを表示し、簡単にかけ直すことができます。かかってきた電話番号は最新のものから順に最大50件（1件につき最大20桁）まで記憶されています。



## ワンポイント

電話番号の表示順序は  
▶ ボタンまたは ◀ ボタンを繰り返し押すと、次のように表示が切り替わります。



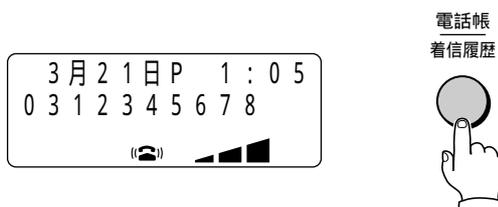
表示を途中で止めるには  
着信履歴ボタンを押します。  
記憶した電話番号が50件を超えたときは  
一番古い電話番号から順番に消去されます。  
記憶した電話番号を1件ずつ消去するには  
手順1～2の操作をして、消去したい電話番号を表示  
させます  
キャッチボタンを押します  
ダイヤルボタンの (2) を押します



消去しないときは (1) を押します  
記憶した電話番号をすべて消去するには  
(着信履歴全消去) (P61)  
ハンドセットを置いたままかけるには  
(オンフックダイヤル)  
手順1～2の操作をする  
( ) ボタンを押す  
相手の方が出たらハンドセットを取りあげてお話しする

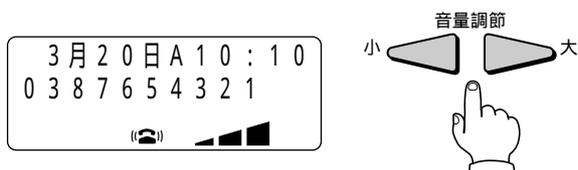
## 1 着信履歴ボタンを2回押します。

記憶した電話番号のうち最新のものが表示されます。



表示されている電話番号に電話をかけるときは手順3へ進みます。

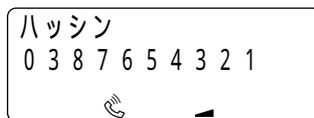
## 2 音量調節の ▶ ボタンまたは ◀ ボタンを繰り返し押して、電話をかける電話番号を表示させます。



ワンタッチダイヤルまたは電話帳ダイヤルに名前が登録されているときは、その名前が表示されます。

## 3 ハンドセットを取りあげます。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



## 4 相手の方が出たらお話しください。

### お知らせ

電話番号の検索中に約30秒間ボタンを押さない場合は、自動的に表示を終了します。  
着信履歴に1件も記憶されていないときは、「チャクシンリレキ アリマセン」と表示されます。

# キャッチホン・ディスプレイを利用するには

電話でお話しをしているときに、別の方からかかってきた電話番号などをディスプレイで確認してから電話に出ることができます。  
このサービスを利用するためには、当社との利用契約が必要です。サービスを契約したあと、ナンバー・ディスプレイ機能を「ON」に、キャッチホン・ディスプレイを「ON」にしてください。(●P61) お買い求め時は、ナンバー・ディスプレイ機能は「OFF」、キャッチホン・ディスプレイは「ON」に設定されています。

## お話し中に電話がかかってきたとき

キャッチボタンを押して電話に出る前に、2番目にかけてきた相手の方の電話番号を確認することができます。

相手の方の電話番号が表示されないとき  
電話番号が表示されない理由が表示されます。(●P44)



### ワンポイント

割り込みがないのに通話が途切れるときは相手の方とお話ししているときに、キャッチホン割り込みがないのに通話が途切れる場合は、キャッチホン・ディスプレイのミュートタイミングを「2回(ピポツ)」に設定してください。(●P61) お買い求め時は「1回(ピ)」に設定されています。



### お知らせ

保留中、留守番電話動作中は、キャッチホン・ディスプレイはご利用になれません。また、ダイヤル中はキャッチホン・ディスプレイが正しく表示できない場合があります。

留守録音中にキャッチホンが入ると「ピポツ・ビュッ」という音が録音されます。

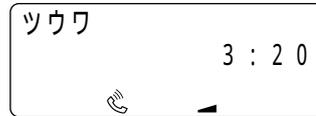
キャッチホン割り込みがあったときは、1秒程度通話が途切れます。キャッチホンの信号音が聞こえたあと「ピッ」という割り込み音が聞こえ、割り込み音とお話し中の声が重なると、電話番号などが表示されないことがあります。

2番目にかけてきた相手の方の電話番号などは約30秒間表示されます。表示中にキャッチボタンを押した場合は、通話時間の表示になります。

通話中の声により通話が途切れる場合があります。キャッチホン サービスをご利用になり、割り込み回数を「0回」に設定していただくと通信中にキャッチホンが入っても異常なく通信できます。詳しくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

### お話し中に...

ディスプレイに、1番目の相手の方との通話時間が表示されています。



### 割り込み音が鳴ります。



キャッチホン割り込み電話番号を受信しているときの表示です。このとき、キャッチボタンを押して電話に出ることはできません。



### 2番目の相手の方の電話番号などが表示されます。



ワンタッチダイヤルまたは電話帳ダイヤルに名前が登録されているときは、その名前が表示されます。



### キャッチボタンを押して、2番目の相手の方とお話してください。

2番目の相手の方との通話時間が表示されます。



もう一度キャッチボタンを押すと、前の方とお話することができます。通話時間表示は「0:00」からとなります。

1  
前  
に  
お  
使  
い  
に  
な  
る

2  
電  
話  
を  
か  
け  
る  
受  
け  
る

3  
留  
守  
番  
電  
話  
を  
使  
う

4  
リ  
モ  
コ  
ン  
操  
作  
す  
る

5  
用  
件  
を  
転  
送  
す  
る

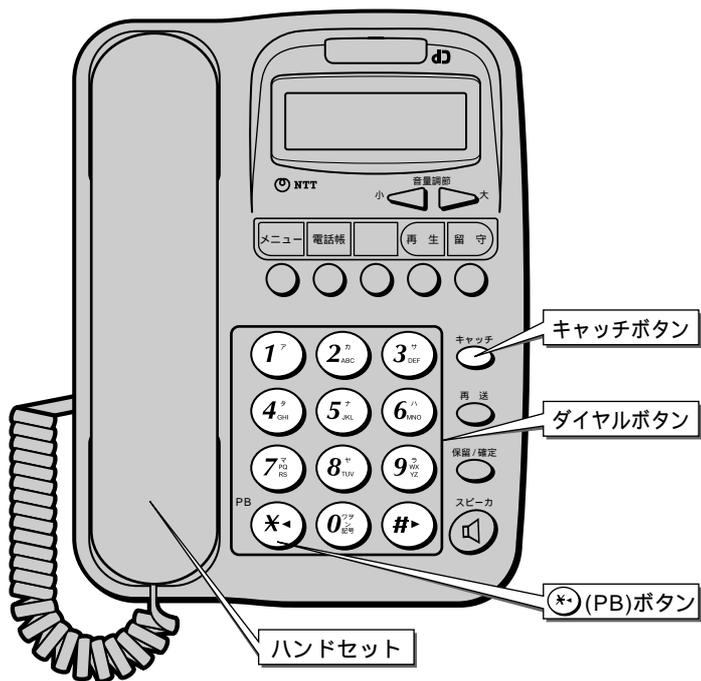
6  
ナ  
ン  
バ  
ー  
・  
デ  
ィ  
ス  
プ  
レ  
イ  
を  
利  
用  
す  
る

7  
よ  
り  
便  
利  
に  
使  
う

8  
ご  
参  
考  
に

# 各種サービスを利用するには

各種の便利なサービスをご利用になることができます。



## ワンポイント

電話回線の種別がわからないときは

- ・ プッシュ (PB) 回線：ふだん電話をかけるときに、「ピッポッパ」というプッシュ (PB) 信号音が聞こえます。
- ・ ダイヤル (DP) 回線：ふだん電話をかけるときに、「ピッピッピッ」というキータッチトーンは聞こえますが、「ピッポッパ」というプッシュ (PB) 信号音は聞こえません。

プッシュホンサービスの種類は

- ・ 航空券の予約
- ・ ホームテレホンなどによるテレコントロール
- ・ クレジット通話サービス
- ・ 他の電話機へのリモコン操作など
- ・ ディスプレイポケットベル
- ・ 銀行のANSERシステム

キャッチホンサービスおよびトリオホンサービスを申し込むには局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

なお、トリオホンサービスや、電話のかけ直しなどもキャッチボタンでご利用になれます。



## お知らせ

ダイヤル (DP) 回線をご利用の場合、電話を切るとダイヤル (DP) 信号に戻ります。

銀行のANSERシステムなど、場合によって一部ご利用できないサービスがありますので、あらかじめご確認ください。

キャッチホンサービスなどをご利用になるとき以外にキャッチボタンを押すと、相手の方とのお話しが切れるおそれがありますので、ご注意ください。通話中またはスピーカ受話中にキャッチボタンを押すと、通話時間は「0:00」から表示されます。

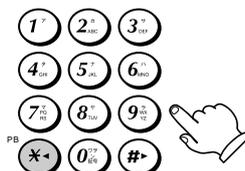
## プッシュホンサービスを利用する (DP PB切替)

ダイヤル (DP) 回線でご使用の場合でも、一時的にプッシュ (PB) 信号に切り替えて、各種プッシュホンサービスをご利用になることができます。電話回線の種別を確認してからご利用ください。

**1** ハンドセットを取りあげます。

**2** ダイヤルボタンを押して電話をかけます。

**3** 電話がつながったら、\* (PB) ボタンを押します。



プッシュ回線をご利用のときは、\* (PB) ボタンを押す必要はありません。

**4** 必要なダイヤルボタンを押します。

## キャッチホンサービスを利用する

お話し中にかかってきた電話を受ける当社のキャッチホンサービスおよび三者通話のできるトリオホンサービスをご利用になれます。

キャッチホンサービスおよびトリオホンサービスを利用するためには、当社との利用契約が必要です。

**1** 「キャッチホン」の信号音が聞こえたら、相手の方に待っていただくように伝え、キャッチボタンを押します。

通話時間は「0:00」から表示されます。

**2** かけてきた相手の方とお話しください。

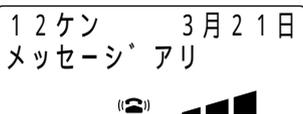
もう一度キャッチボタンを押すと、前の方とお話しすることができます。

## モデムメッセージ表示受信サービス（仮称）を利用する

モデムメッセージ表示受信サービス（仮称）とは、マジックボックスをご利用の場合、センタにメッセージ録音があるときに、この電話機のディスプレイに「メッセージアリ」と表示されるサービスです（近々サービス予定）。

このサービスを利用するためには、当社との利用契約が必要です。サービスを契約したあと、ナンバー・ディスプレイ機能を「ON」に設定してください。（☛P61）お買い求め時は「OFF」に設定されています。なお、ナンバー・ディスプレイを利用されているお客様の場合、すでにナンバー・ディスプレイ機能が「ON」に設定されていますので再設定の必要はありません。

### センタにメッセージ録音があるときに



12ケン 3月21日  
メッセージアリ

「メッセージアリ」の表示は、センタからのメッセージ消去情報を受信するまで消えません。



### お知らせ

停電になると「メッセージアリ」の表示は消えます。停電中に電話がかかってくると応答時に「ビュッ」という音が聞こえることがあります。この場合は電話を切って、再度着信音が聞こえたらハンドセットを取りあげてください。また、通話中、操作中、アラーム表示中は「メッセージアリ」は表示されません。

1  
前に  
お  
使  
い  
に  
な  
る

2  
受  
け  
る  
電  
話  
を  
か  
け  
る

3  
使  
う  
留  
守  
番  
電  
話  
を

4  
す  
る  
リ  
モ  
コ  
ン  
操  
作

5  
す  
る  
用  
件  
を  
転  
送

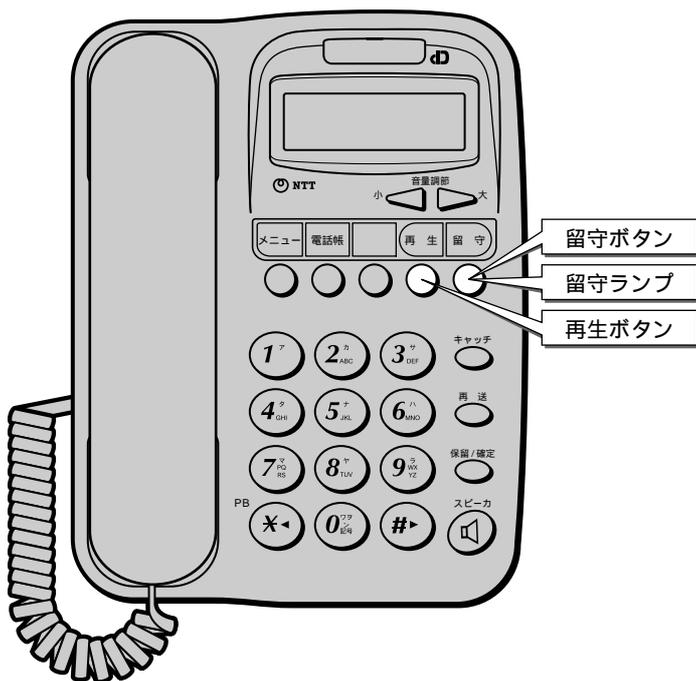
6  
ブ  
レ  
イ  
を  
利  
用  
す  
る  
ナ  
ン  
バ  
ー  
・  
デ  
ィ  
ス

7  
使  
う  
よ  
り  
便  
利  
に

8  
ご  
参  
考  
に

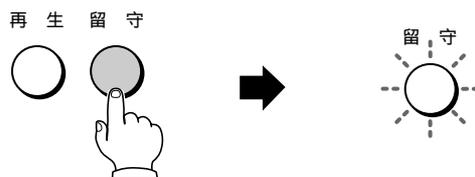
# 外の相手の方とのお話しを録音するには (通話中録音)

外の相手の方とお話し中の会話を録音することができます。



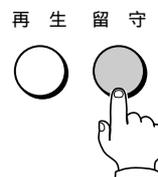
## 1 お話し中に留守ボタンを押します。

留守ランプが点滅し、録音が始まります。



## 2 録音を止めるときは、もう一度留守ボタンを押します。

留守ランプが消えます。



### ワンポイント

#### 録音できる時間と件数

録音時間の合計が約8分以内のときに最大50件まで録音できます。留守番電話で録音された用件も含まれます。  
(☛P37)

#### 通話中録音した内容を聞くには

電話を切ったあと再生ボタンを押すと、通話中録音した内容を聞くことができます。  
再生中の操作については、「用件再生中にできる操作は」(☛P38)を参照してください。

#### 通話中録音した内容を消去するには

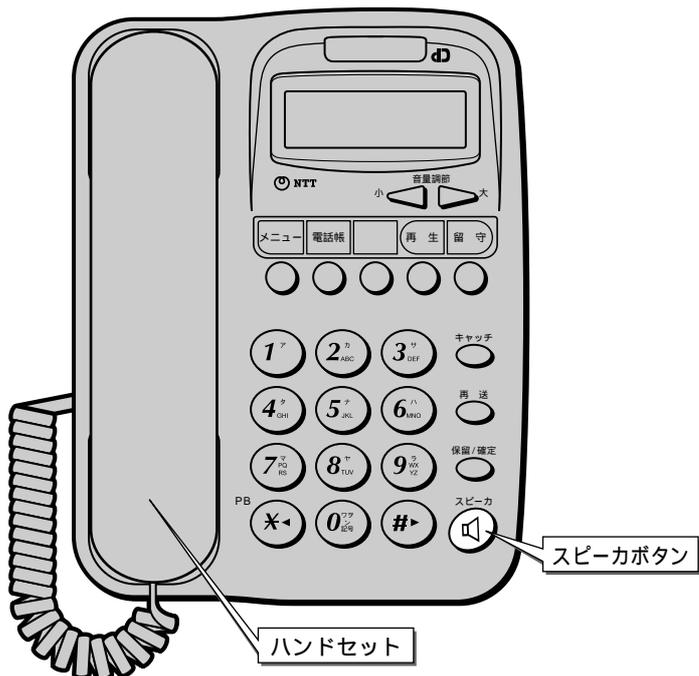
1件ずつ消去するときは「用件再生中にできる操作は」(☛P38)の「再生中の用件を1件だけ消去する」の操作を行います。  
すべてを消去するときは、「用件をすべて消去するには」(☛P38)の操作を行います。

### お知らせ

録音中に保留ボタンを押すと、通話中録音は停止され、保留となります。保留を解除したあと、もう一度通話中録音をしたいときは、留守ボタンを押してください。  
録音中にキャッチホン・ディスプレイ割り込みが入ると、通話中録音は停止されます。  
録音中にキャッチボタンを押すと、通話中録音は停止されます。キャッチホンサービスを受けるときは、注意してください。

# 設定した時刻にアラーム音を鳴らしたりメッセージ を表示させるには (ワンショットアラーム)

設定した時刻になると、アラーム音を鳴らしたり、ディスプレイにメッセージ(最大24文字)を表示させたりすることができます。アラーム音だけを鳴らすこともできます。



あらかじめワンショットアラームの時刻とメッセージを設定しておきます。(P 62)

アラームを設定すると、ディスプレイに「🕒」が表示されます。



設定した時刻になると...

「ピピピピピピピピッ...」というアラーム音が鳴ります。  
メッセージを登録しているときは、そのメッセージが表示されます。



ハンドセットを取りあげるか、  
スピーカーボタンを押すと、  
アラーム音が止まります。

表示されているメッセージも消えます。  
そのままにしておくと、約1分後にアラーム音が止まり、  
メッセージも消えます。



## お知らせ

アラーム音が鳴っているときに電話がかかってきた場合は、アラーム音が止まり、着信音が鳴ります。  
アラームは一度動作すると解除されます。  
設定した時刻に電話をかけていたり、用件を再生しているときは設定した時刻にアラーム音が鳴らない場合があります。  
アラーム音の音量は変更できません。  
アラームを設定後に停電するとアラームの設定は解除されます。

1  
前に  
お使  
い  
に  
なる

2  
受  
け  
る  
電  
話  
を  
か  
け  
る

3  
使  
つ  
留  
守  
番  
電  
話  
を

4  
す  
る  
リ  
モ  
コ  
ン  
操  
作

5  
す  
る  
用  
件  
を  
転  
送

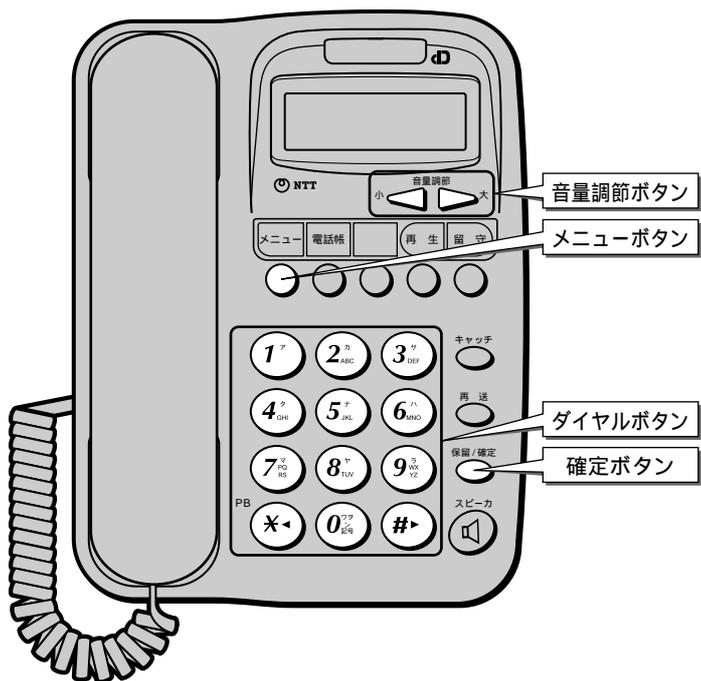
6  
ナ  
ン  
バ  
ー  
・  
デ  
ィ  
ス  
プ  
レ  
ィ  
を  
利  
用  
す  
る

7  
使  
つ  
よ  
り  
便  
利  
に

8  
ご  
参  
考  
に

# 自作の着信メロディを登録するには

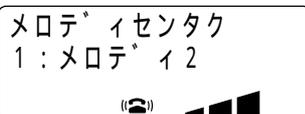
自分で作ったメロディを着信音として利用することができます。あらかじめ登録されている「メロディ2」と「メロディ3」の内容を修正して、自作の着信メロディとして登録します。着信メロディを登録したあと、着信音質を「メロディ2」または「メロディ3」に設定してください。(P57)



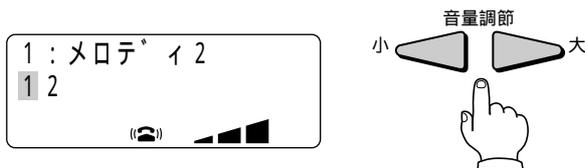
**1** メニューボタンを押します。

**2** 音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押して「デンワキノウセツテイ」を選択し、確定ボタンを押します。

**3** 音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押して「メロディトウロク」を選択し、確定ボタンを押します。



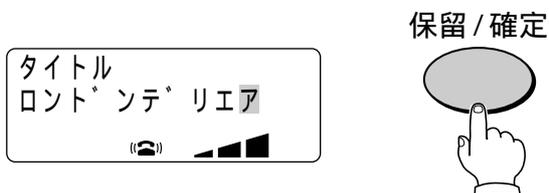
**4** 音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押してメロディ2またはメロディ3を選択します。



ダイヤルボタンの①または②を押して選択することもできます。

**5** 確定ボタンを押します。

タイトルの入力画面が表示されます。



キャッチボタンを繰り返し押して一文字ずつ消去します。

## ワンポイント

登録した自作の着信メロディを保留メロディとして利用するには

着信メロディを登録したあと、保留メロディを「メロディ2」または「メロディ3」に設定してください。(P57)

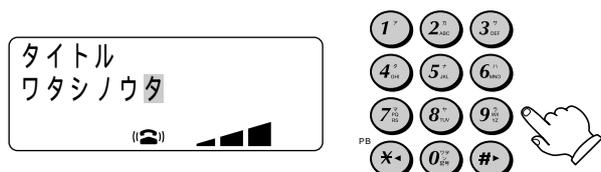
手順3および手順4では表示されているメロディがスピーカーから流れます。

## お知らせ

「メロディ1」を修正したり消去したりすることはできません。

## 6 タイトル(最大10文字)をダイヤルボタンで押します。

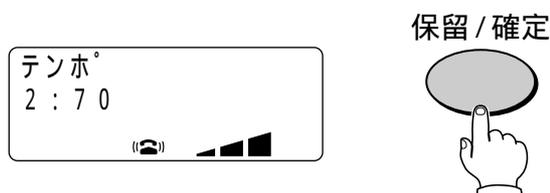
入力したタイトルが表示されます。



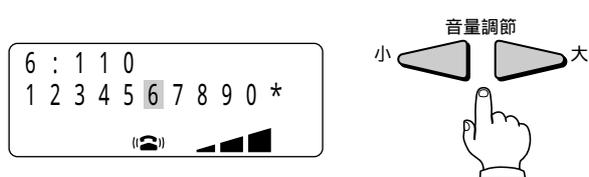
タイトルを入力しなくても登録できます。  
ダイヤルボタンに割り当てられている文字は(●P24)

## 7 確定ボタンを押します。

前回のテンポの設定値が表示されます。



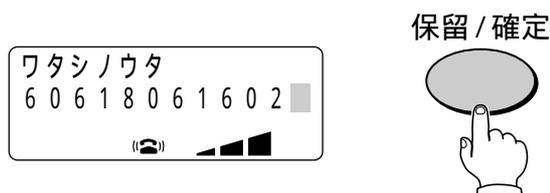
## 8 音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押してテンポ(1~\*)を選択します。



選択できるテンポは(●P54)

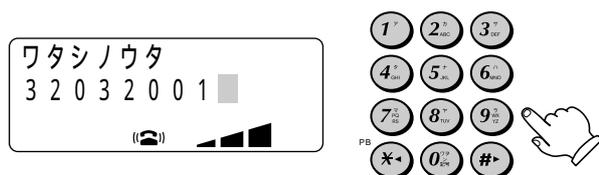
## 9 確定ボタンを押します。

登録されているメロディコードが表示されます。



キャッチボタンを繰り返し押しして一文字ずつ消去します。

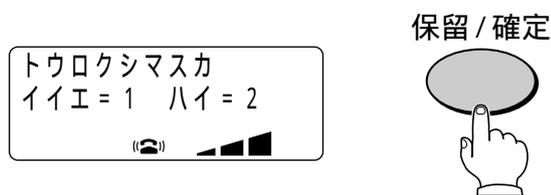
## 10 メロディコード(最大100音)をダイヤルボタンで押します。



ダイヤルボタンに割り当てられたメロディコードは(●P54)

## 11 確定ボタンを押します。

登録したメロディが再生されます。



## 12 ダイヤルボタンの②を押します。

「ピー」という音が鳴って、メロディが登録されます。



登録をしないときは①を押します。

「トウロクシマシタ」が約2秒間表示されたあと、メニュー表示に戻ります。

約30秒たつと、自動的に日時表示に戻ります。

すぐに登録操作を終了するには、メニューボタンを押します。

1  
前に  
お  
使  
い  
に  
な  
る

2  
受  
け  
る  
電  
話  
を  
か  
け  
る

3  
使  
つ  
留  
守  
番  
電  
話  
を

4  
す  
る  
リ  
モ  
コ  
ン  
操  
作

5  
す  
る  
用  
件  
を  
転  
送

6  
プ  
レ  
イ  
を  
利  
用  
す  
る  
ナ  
ン  
バ  
ー  
・  
デ  
ィ  
ス

7  
使  
つ  
よ  
り  
便  
利  
に

8  
ご  
参  
考  
に

# 自作の着信メロディを登録するには



## ワンポイント

選択できるテンポは

テンポは60～160（数字が大きいほど速い）の間で10きざみで11段階の設定ができます。

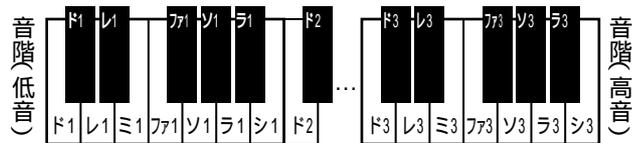
ダイヤルボタンに割り当てられたメロディコードは

1音は、音階（2桁の数字）と音符（2桁の数字）の4桁のメロディコードで表示します。音階と音符は次のようにダイヤルボタンに割り当てられています。

音階

音階	押すダイヤルボタン	音階	押すダイヤルボタン	音階	押すダイヤルボタン
ド1	0 1	ド2	1 3	ド3	2 5
ド1#	0 2	ド2#	1 4	ド3#	2 6
レ1	0 3	レ2	1 5	レ3	2 7
レ1#	0 4	レ2#	1 6	レ3#	2 8
ミ1	0 5	ミ2	1 7	ミ3	2 9
ファ1	0 6	ファ2	1 8	ファ3	3 0
ファ1#	0 7	ファ2#	1 9	ファ3#	3 1
ソ1	0 8	ソ2	2 0	ソ3	3 2
ソ1#	0 9	ソ2#	2 1	ソ3#	3 3
ラ1	1 0	ラ2	2 2	ラ3	3 4
ラ1#	1 1	ラ2#	2 3	ラ3#	3 5
シ1	1 2	シ2	2 4	シ3	3 6
		休符	0 0		

ド1、ド1#...シ3は、次の音階(3オクターブ)を示しています。

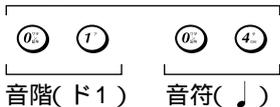


音符

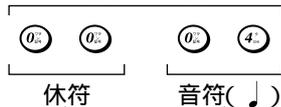
音符	押すダイヤルボタン	音符	押すダイヤルボタン
○ 全音符	0 9	♪ 4分音符	0 4
♪ 付点2分音符	0 1	♪ 付点8分音符	0 5
♪ 2分音符	0 2	♪ 8分音符	0 6
♪ 付点4分音符	0 3	♪ 16分音符	0 7
		♪ 32分音符	0 8

例：

1音のメロディコード



休符の場合



4分休符

メロディコードを間違えて入力したときは

⊙ ボタンまたは ⊙ ボタンを押して間違えた文字までカーソルを移動し、キャッチボタンを押したあと、入力し直します。

登録したメロディを消去するには

手順6と手順10でキャッチボタンを繰り返し押して、タイトルとメロディをすべて消去して登録します。



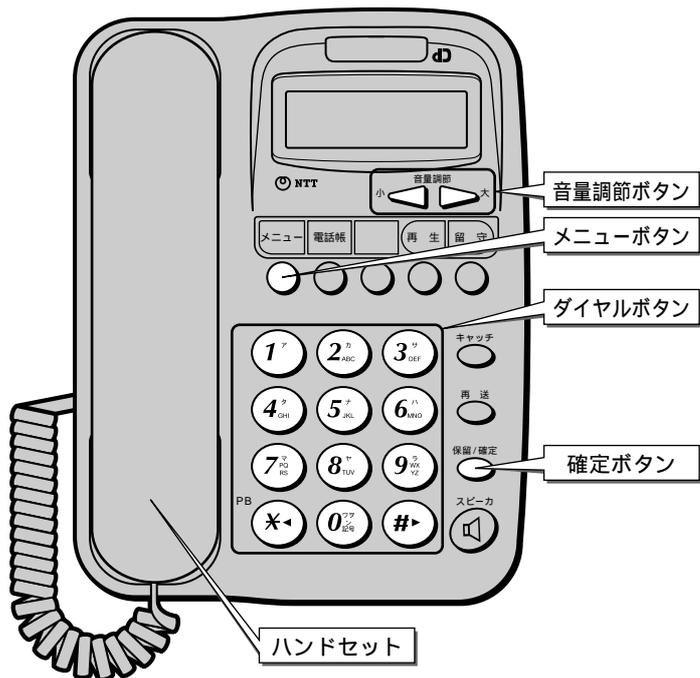
## お知らせ

消去したメロディを着信音や保留音として使用していた場合は、着信音質（●P57）または保留メロディ（●P57）は自動的に「トーン1」または「メロディ1」になります。

# 自作の着信音声を録音するには

音声を録音して、自作の音声着信音として利用することができます。最大3件の音声を録音することができます。

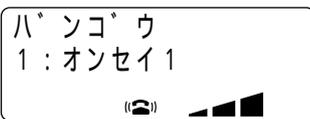
音声を録音したあと、着信音質を「音声1」～「音声3」に設定してください。(P57)



**1** メニューボタンを押します。

**2** 音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押して「デンワキノウセツテイ」を選択し、確定ボタンを押します。

**3** 音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押して「チャクシンオンロクオン」を選択し、確定ボタンを押します。



**4** 音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押して登録する番号(1~3)を選択します。



ダイヤルボタンの①～③を押して選択することもできます。

選択した番号に音声登録されているときは再生されます。

**5** 確定ボタンを押します。



(次ページへつづく)

1  
前に  
お使  
い  
に  
なる

2  
受  
け  
る  
電  
話  
を  
か  
け  
る

3  
使  
つ  
留  
守  
番  
電  
話  
を

4  
す  
る  
リ  
モ  
コ  
ン  
操  
作

5  
す  
る  
用  
件  
を  
転  
送

6  
ナ  
ン  
バ  
ー  
・  
デ  
ィ  
ス  
を  
利  
用  
す  
る

7  
使  
つ  
よ  
り  
便  
利  
に

8  
ご  
参  
考  
に

(前ページよりつづく)

## 6 ハンドセットを取りあげ、メッセージを話します(最大10秒)

「ピー」という音が鳴って録音が始まり、残り時間が表示されます。



録音時間がなくなると自動的に録音が終了します。

## 7 録音が終わったらハンドセットを置きます。

録音したメッセージが再生されます。



再生が終了したら、メニュー表示に戻ります。約30秒たつと、自動的に日時表示に戻ります。すぐに登録操作を終了するには、メニューボタンを押します。



### ワンポイント

録音できないときは  
録音の残り時間が少ないときは、「ピーピーピー」という音が鳴って、「アキガアリマセン」と表示されます。ご確認済の用件を消去してから録音を行ってください。(●P38)

録音した音声着信音を消去するには  
手順1～2の操作をします(●P55)  
音量調節の ボタンまたは ボタンを押して「チャクシンオンショウキョ」を選択し、確定ボタンを押します  
音量調節の ボタンまたは ボタンを押して消去したい音声着信音を選択し、確定ボタンを押します  
ダイヤルボタンの を押します  
消去しないときは を押します

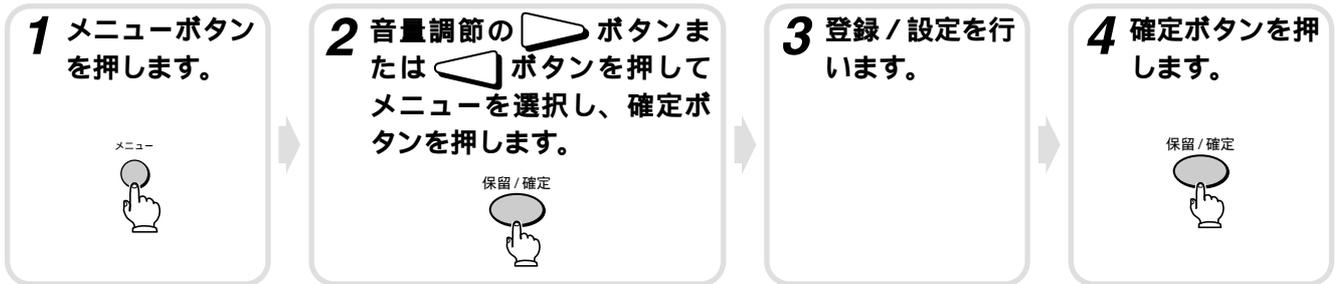


### お知らせ

消去した音声を着信音として使用していた場合は、着信音質は自動的に「トーン1」になります。(●P57)

# いろいろな機能を登録/設定するには

使い勝手に合わせて、いろいろな機能を登録したり、設定を変更することができます。  
ハンドセットを置いたまま、登録/設定を行います。



お買い求め時は、●に設定されています。

登録/設定内容	手順2で選択するメニュー	手順3で行う操作
電話帳登録 (●P27)	デンワチョウトウロク	①②③ 名前(最大12文字) ④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫ ダイヤルボタンに割り当て ⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳ られている文字は(●P24) → 保留/確定 → ①②③ 電話番号 ④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳ (最大20桁)
電話帳修正 (●P29)	デンワチョウシュウセイ	電話帳ダイヤルの選択 → 保留/確定 → ①②③ 名前の ④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳ 修正 → 保留/確定 → ①②③ 電話番号 ④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳ の修正
電話帳消去 (●P28)	デンワチョウショウキョ	▶ または ◀ → 保留/確定 → ① : 消去しない ② : 消去する ) 2
着信音質 (●P22)	チャクシンオンシツ	① : トーン1 ② : トーン2 ④ ~ ⑥ : メロディ1~3 ⑦ ~ ⑨ : 音声1~3 ) 1
保留メロディ (●P32)	ホリユウメロディ	① : メロディ1 ② : メロディ2 ③ : メロディ3 ) 1

## お知らせ

1では、音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押して選択することもできます。

2では、操作の最後に確定ボタンを押す必要はありません。

電話帳修正と電話帳消去の手順3で、電話帳ダイヤルをダイヤルボタン表示の文字で選択することもできます。

着信音質の手順3で④~⑥を押すと、メロディのタイトルが表示されます。タイトルが登録されていない場合は「メロディ1」~「メロディ3」が表示されます。また、メロディや音声に登録されていない場合は選択肢の番号(5~9)は表示されません。

保留メロディの手順3で①~③を押すと、メロディのタイトルが表示されます。タイトルが登録されていない場合は「メロディ1」~「メロディ3」が表示されます。また、メロディに登録されていない場合は選択肢の番号(2~3)は表示されません。

お買い求め時は「メロディ1:メヌエット」「メロディ2:ロンドンデリーエアー」(タイトル表示はロンドンデリーエア)「メロディ3:アマリリス」となっています。

(次ページへつづく)

1  
前に  
お使  
い  
に  
なる

2  
受  
け  
る  
電  
話  
を  
か  
け  
る  
ノ

3  
使  
つ  
留  
守  
番  
電  
話  
を

4  
す  
る  
リ  
モ  
コ  
ン  
操  
作

5  
す  
る  
用  
件  
を  
転  
送

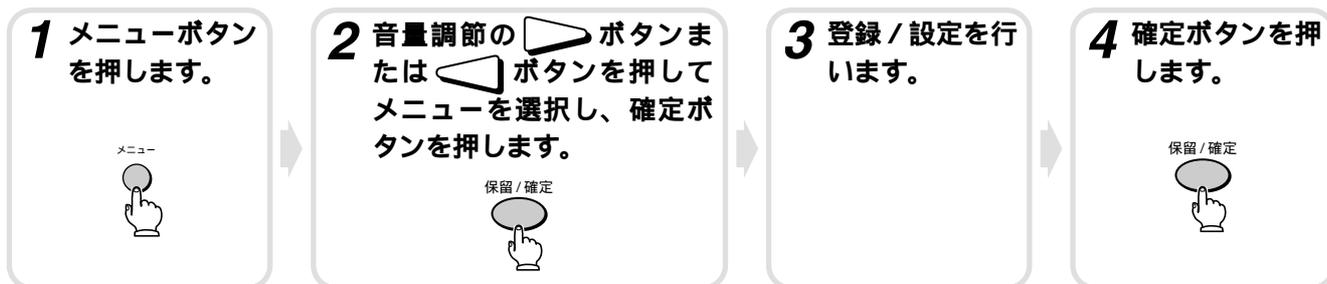
6  
ナ  
ン  
バ  
ー  
・  
デ  
ィ  
ス  
を  
利  
用  
す  
る

7  
使  
つ  
7  
よ  
り  
便  
利  
に

8  
ご  
参  
考  
に

# いろいろな機能を登録 / 設定するには

(前ページのつづき)



お買い求め時は、●に設定されています。

登録 / 設定内容	手順2で選択するメニュー	手順3で行う操作
お断り応答 (●P45)	オコトワリオウトウ	<p>登録</p> <p>①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳ お断りする電話番号 (最大20桁)</p> <p>修正 / 消去</p> <p>お断りする電話番号の選択 → 修正 ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳</p> <p>▶ または ▶</p> <p>消去 キヤッチ ● を繰り返し押して番号をすべて消す</p>
非通知お断り (●P45)	ヒツウチオコトワリ	<p>① : OFF</p> <p>② : ON</p> <p>1</p>
ワンタッチ登録 (●P24)	ワンタッチトウロク	<p>① : ワンタッチダイヤル1</p> <p>② : ワンタッチダイヤル2 (留守番機能「OFF」の場合のみ)</p> <p>③ : ワンタッチダイヤル3 (留守番機能「OFF」の場合のみ)</p> <p>1 → ● (保留/確定)</p> <p>▶ ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳ 名前 (最大12文字) → ● (保留/確定) → ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳ 電話番号 (最大32桁)</p>
識別着信音登録 (●P45)	シキベツチャクシンオン	<p>電話帳ダイヤルの選択</p> <p>▶ または ▶</p> <p>● (保留/確定) →</p> <p>① ~ ③ : トーン1~3</p> <p>④ ~ ⑥ : メロディ1~3</p> <p>⑦ ~ ⑨ : 音声1~3</p> <p>1</p>

## お知らせ

1では、音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押して選択することもできます。

2では、操作の最後に確定ボタンを押す必要はありません。

識別着信音登録の手順3で、電話帳ダイヤルをダイヤルボタン表示の文字で選択することもできます。また、電話帳ダイヤルを選択して確定ボタンを押したあと④~⑥を押すと、メロディのタイトルが表示されます。タイトルが登録されていない場合は「メロディ1」~「メロディ3」が表示されます。また、メロディや音声に登録されていない場合は選択肢の番号(5~9)は表示されません。

1  
前に  
お使いになる

2  
受ける  
電話をかける／

3  
使う  
留守番電話を

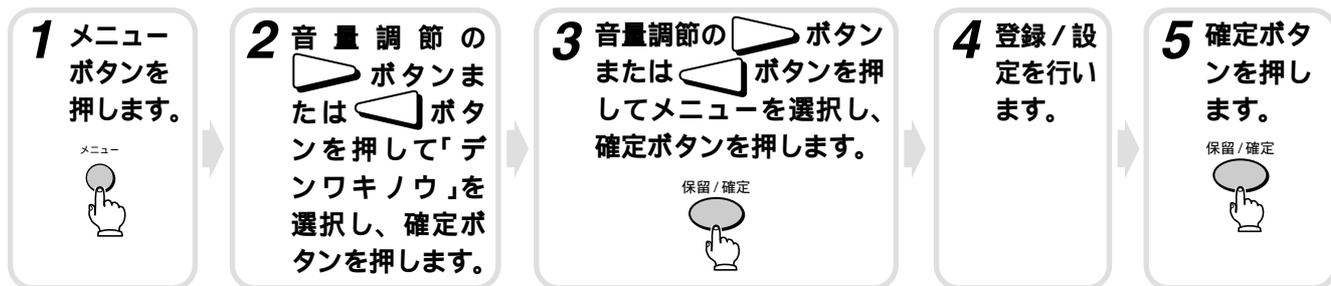
4  
する  
リモコン操作

5  
する  
用件を転送

6  
ブレイクを利用する

7  
使う  
より便利に

8  
ご参考に



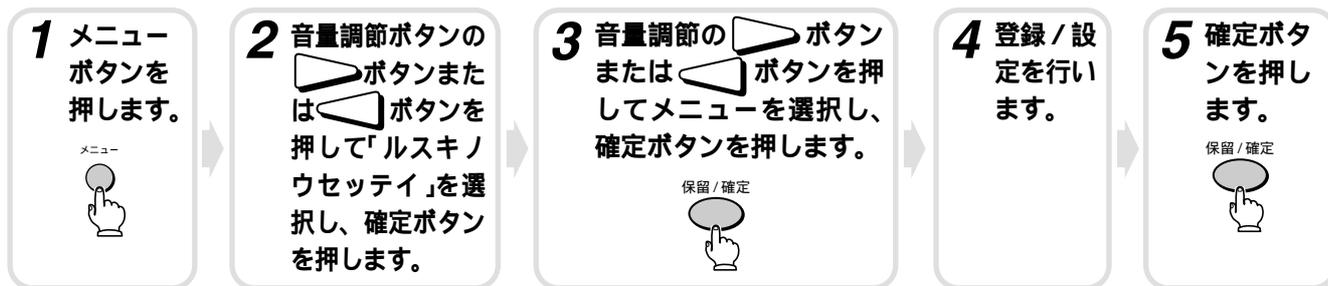
お買い求め時は、●に設定されています。

登録/設定内容	手順3で選択するメニュー	手順4で行う操作
着信メロディ登録 (●P52)	メロディトウロク	① : メロディ2 ② : メロディ3 ① ~ ④ : テンポ 1 60~160 ② : 登録 2 ① 保留/確定 → ① ② ③ ④ タイトル (最大10文字) 保留/確定 → ① ② ③ ④ メロディコード (最大100音) 保留/確定 →
音声着信録音 (●P55)	チャクシンオンロクオン	① : 音声1 ② : 音声2 ③ : 音声3 ① 保留/確定 → ハンドセットを取り上げる → 音声録音 → ハンドセットを置く ②
音声着信消去 (●P56)	チャクシンオン ショウキョ	① : 消去しない ② : 消去する ②
キータッチ音 (●P20)	キータッチオン	① : OFF (音が鳴らない) ② : ON (ピッ) ③ : ON (ドレミ) ④ : ON (音声)「いち、に、さん...」 ①
回線種別 (●P19)	カイセンシュベツ	① : 自動選択 ② : PB ③ : 20 PPS ④ : 10 PPS ①
受話音量切替段階数 (●P23)	ジュワダンカイ	① : 2段階 ② : 4段階 ①
受話音量 (●P23)	ジュワオンリョウ	① : 標準 ② : 中 ③ : 大 ④ : 特大 ① (受話音量切替段階数を「4段階」に設定した場合のみ)
再ダイヤル消去 (●P33)	サイダイヤルショウキョ	① : 消去しない ② : 消去する ②

(次ページへつづく)

# いろいろな機能を登録 / 設定するには

(前ページのつづき)



お買い求め時は、●に設定されています。

登録 / 設定内容	手順3で選択するメニュー	手順4で行う操作
留守番機能 (●P34)	ルスキノウ	① : OFF ② : ON ) 1
留守応答 メッセージ (●P34)	ルスアウトウメッセージ	① : 固定1 ② : 固定2 (応答専用) ③ : 自作 ) 1
アキュムレート 録音 (●P37)	アキュムレート	① : OFF ② : ON ) 1
用件全消去 (●P38)	ヨウケンゼンショウキョ	① : 消去しない ② : 消去する ) 2
用件転送 (●P41)	テンソウ	① : OFF ② : ON ) 1 → ● 保留 / 確定 3 → ①②③④ 転送先の電話 ⑤⑥⑦⑧ 番号 ⑨⑩⑪⑫ (最大32桁)
応答メッセージ 録音 (●P36)	アウトウロクオン	ハンドセット を取り上げる → 応答メッセージ を録音する → ハンドセットを 置く 2
応答メッセージ 消去 (●P36)	アウトウショウキョ	① : 消去しない ② : 消去する ) 2
暗証番号 (●P39)	アンショウバンゴウ	①②③④ 暗証番号 (4桁の数字)
留守自動応答回 数 (●P37)	ルスアウトウカイスウ	① : トールセイバ ) 1 ② ~ ⑨ : 2 ~ 9回

## お知らせ

- 1では、音量調節の▶ボタンまたは◀ボタンを押して選択することもできます。
  - 2では、操作の最後に確定ボタンを押す必要はありません。
  - 3では、「OFF」を選択したときは、確定ボタンを押すと操作が終了します。
- 留守応答メッセージの手順4で、自分で応答メッセージを録音していない場合は選択肢の番号(3)は表示されません。  
留守をセットしているときは、留守番電話機能の登録 / 設定はできません。一度、留守を解除してから操作してください。

1  
前に  
お  
使  
い  
に  
な  
る

2  
受  
け  
る  
電  
話  
を  
か  
け  
る

3  
使  
つ  
留  
守  
番  
電  
話  
を

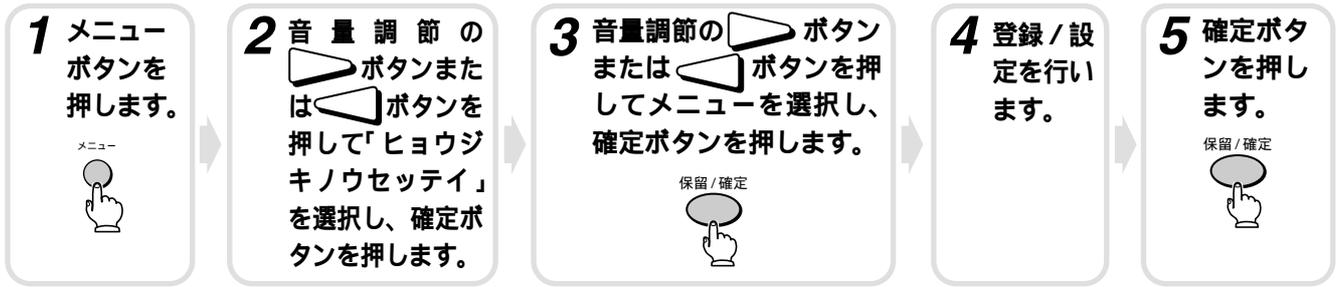
4  
す  
る  
リ  
モ  
コ  
ン  
操  
作

5  
す  
る  
用  
件  
を  
転  
送

6  
ブ  
レ  
イ  
を  
利  
用  
す  
る  
ナ  
ン  
バ  
ー  
・  
デ  
ィ  
ス

7  
使  
う  
よ  
り  
便  
利  
に

8  
ご  
参  
考  
に



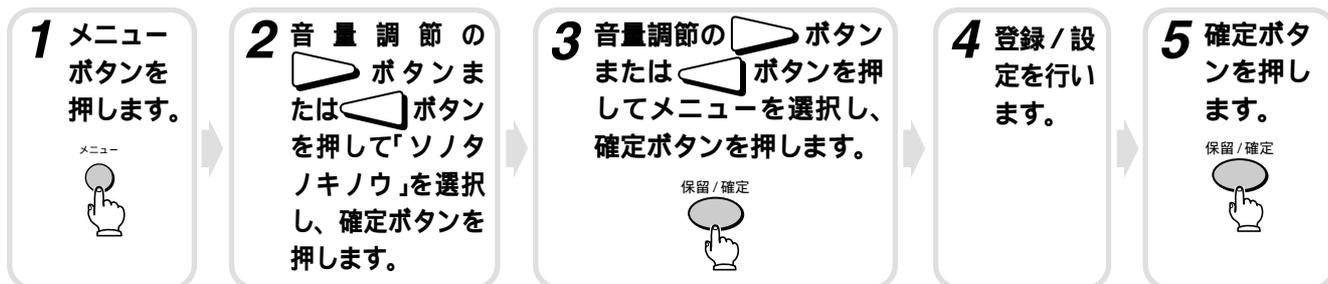
お買い求め時は、●に設定されています。

登録/設定内容	手順3で選択するメニュー	手順4で行う操作						
ナンバー・ディスプレイ機能 (●P44)	バンゴウヒョウジ	<table border="0"> <tr> <td>1<sup>st</sup></td> <td>: OFF</td> <td rowspan="2">)</td> <td rowspan="2">1</td> </tr> <tr> <td>2<sup>nd</sup></td> <td>: ON</td> </tr> </table>	1 <sup>st</sup>	: OFF	)	1	2 <sup>nd</sup>	: ON
1 <sup>st</sup>	: OFF	)	1					
2 <sup>nd</sup>	: ON							
キャッチホン・ディスプレイ (●P47)	キャッチホンヒョウジ	<table border="0"> <tr> <td>1<sup>st</sup></td> <td>: OFF</td> <td rowspan="2">)</td> <td rowspan="2">1</td> </tr> <tr> <td>2<sup>nd</sup></td> <td>: ON</td> </tr> </table>	1 <sup>st</sup>	: OFF	)	1	2 <sup>nd</sup>	: ON
1 <sup>st</sup>	: OFF	)	1					
2 <sup>nd</sup>	: ON							
キャッチホン・ディスプレイのミュートタイミング (●P47)	キドウオン	<table border="0"> <tr> <td>1<sup>st</sup></td> <td>: 1回</td> <td rowspan="2">)</td> <td rowspan="2">1</td> </tr> <tr> <td>2<sup>nd</sup></td> <td>: 2回</td> </tr> </table>	1 <sup>st</sup>	: 1回	)	1	2 <sup>nd</sup>	: 2回
1 <sup>st</sup>	: 1回	)	1					
2 <sup>nd</sup>	: 2回							
着信履歴全消去 (●P46)	リレキゼンショウキョ	<table border="0"> <tr> <td>1<sup>st</sup></td> <td>: 消去しない</td> <td rowspan="2">)</td> <td rowspan="2">2</td> </tr> <tr> <td>2<sup>nd</sup></td> <td>: 消去する</td> </tr> </table>	1 <sup>st</sup>	: 消去しない	)	2	2 <sup>nd</sup>	: 消去する
1 <sup>st</sup>	: 消去しない	)	2					
2 <sup>nd</sup>	: 消去する							

(次ページへつづく)

# いろいろな機能を登録 / 設定するには

(前ページのつづき)



お買い求め時は、●に設定されています。

登録 / 設定内容	手順3で選択するメニュー	手順4で行う操作
カレンダー (●P17)	カレンダー	
ワンショット アラーム (●P51)	ワンショットアラーム	<p>メッセージ                      (最大24文字)                      ダイヤルボタンに割り当てら                      れている文字は(●P24)</p>



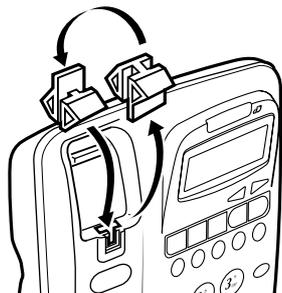
## お知らせ

1では、音量調節の ボタンまたは ボタンを押して選択することもできます。  
 3では、「OFF」を選択したときは、確定ボタンを押すと操作が終了します。

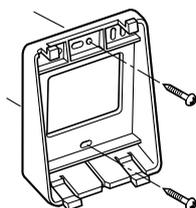
# 付属品をご利用になるには

## 壁掛け用品を使う

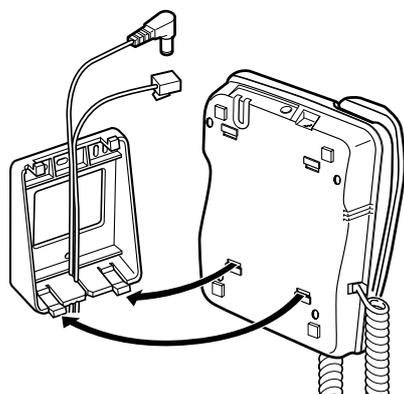
① 一度ハンドセット受けを引き出し、突起部の大きな方を上にして、もう一度差し込み直します。



② 壁掛け用品を付属のネジで壁に取り付けます。

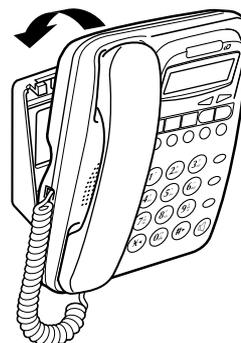


③ 電話機本体の底面にある角の穴（壁掛け用穴）に、壁掛け用品の下側のツメをしっかりとはめ込みます。



電話機コードおよび電源アダプタコードを本体差込口につなぎます。電源アダプタコードはコード押さえに通します。

④ 電話機本体を少し持ち上げ、壁掛け用品の上側のツメにしっかりとはめ込みます。



### ⚠ 注意

電話機を壁に取り付けるときは、本商品の重みにより落下しないようしっかりと取り付け、設置してください。重みでネジが抜けて、けが、破損の原因となることがあります。

### STOP お願い

ベニヤ板などの薄い板壁やボード板（石膏板）には、取り付けないでください。取り付け、取り外しを頻繁に行うと、壁掛け用品のツメが折れることがありますので、ご注意ください。

1  
前に  
お使  
い  
に  
なる

2  
受ける  
電話  
を  
か  
ける

3  
使う  
留守  
番  
電  
話  
を

4  
する  
リモ  
コン  
操  
作

5  
する  
用  
件  
を  
転  
送

6  
ブ  
レ  
イ  
を  
利  
用  
す  
る  
ナ  
ン  
バ  
ー  
・  
デ  
ィ  
ス

7  
使う  
より  
便  
利  
に

8  
ご  
参  
考  
に

# 停電になったときは

停電中でも電話をかけたり受けたりすることはできますが、留守番電話やナンバー・ディスプレイなどの機能は、ご利用になれません。また、ランプなどは点灯しません。ディスプレイの表示も消えます。

停電時には以下のことにご注意ください。

停電になったとき	外の相手の方とお話し中	そのままお話しができます
	ハンドセットを取りあげてダイヤル中	そのままダイヤルできます
	保留中	電話が切れます
	スピーカ受話中	電話が切れます
	留守セット中	留守番電話の機能は停止します 留守番電話の応答も、用件の録音も行いません
	通話中録音中 用件録音中	録音は停止します また、内容は正しく録音されません
停電中	電話をかけるには	ハンドセットを取りあげて、電話をかけてください (オンフックダイヤルはできません)
	電話がかかってきたときは	通常と異なる着信音が鳴ります ハンドセットを取りあげて、お話しください
	電話がかかってきたときは (ナンバー・ディスプレイをご利用のとき)	ハンドセットを取りあげると「ビュッ」という音が聞こえることがあります このときは一度電話を切って、再度着信音が鳴ってからハンドセットを取りあげてお話しください
	お話し中に電話がかかってきたときは (キャッチホン・ディスプレイをご利用のとき)	「ビポッ・ビュッ」という音が聞こえます 電話番号などの表示はできません
	電話がかかってきたときは (モデムメッセージ表示受信サービス(仮称)をご利用のとき)	ハンドセットを取りあげると「ビュッ」という音が聞こえることがあります このときは一度電話を切って、再度着信音が鳴ってからハンドセットを取りあげてお話しください



## ワンポイント

停電になっても保持される内容は

- 各種設定(ワンタッチダイヤル、電話帳ダイヤルなど登録した内容もすべて保持されています。)
- 留守セット
- 録音された用件
- 着信履歴
- 用件録音件数
- 再ダイヤル

留守セット中に停電が復旧したときは再度、留守セット状態になります。

用件消去中に停電したときはすべての用件が消去されることがあります。

## STOP お願い

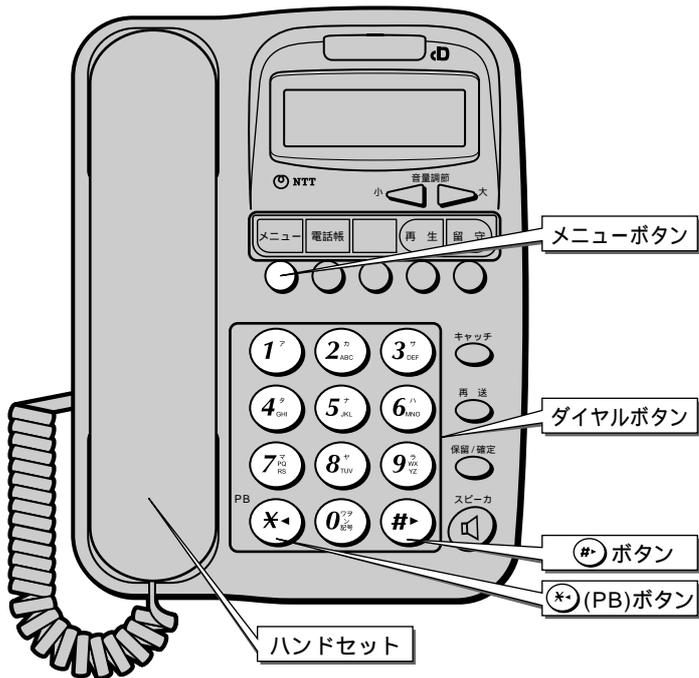
30分以上停電が続いたり、電源アダプタをはずしたままだと内蔵の時計が止まります。復旧したとき、日付・時刻の設定をやり直してください。(P17)

## お知らせ

停電から復旧すると、ディスプレイのバックライトが点灯し、留守ランプ、スピーカランプ、保留ランプ、ダイヤルライト、着信ランプが点滅しますが、故障ではありません。ダイヤルボタンなどを押すか、ハンドセットを取りあげると点滅は止まります。

# 電源がとれない場合には

電源がとれない場合でも、電話をかけたり受けたりすることができます。次の操作で電話をかけると電話回線の種別が設定され、以後そのままお使いになれます。あらかじめご利用の電話回線の種別をご確認ください。



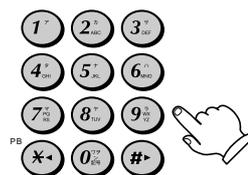
## 1 ハンドセットを取りあげ、メニューボタンを押します。



## 2 \* または # を押します。

- \* : PB回線をご利用の場合
- # : DP (20 PPS) 回線をご利用の場合
- \* # : DP (10 PPS) 回線をご利用の場合

## 3 電話番号をダイヤルボタンで押します。



## 4 相手の方が出たら、お話しください。



### ワンポイント

電源アダプタを使い正規に接続して使うには「回線の種別は自動的に設定されます(回線種別自動設定)」を参照してください。(P19)

### STOP お願い

電話回線の種別について詳しくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。電源がない場合は、回線種別自動設定はできません。使用できる機能が限られますので、通常は電源アダプタを接続してお使いください。

1 お使いになる前に

2 電話をかける/受ける

3 留守番電話を使う

4 リモコン操作する

5 用件を転送する

6 ナンバー・ディスプレイを利用する

7 より便利に使う

8 ご参考に

## 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらときは、修理に出す前に次の点をご確認ください。

## 基本的な使い方

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
動作しない	接続方法が間違っている	正しく接続してください	●P16
	電源アダプタがコンセントから抜けている	電源アダプタを正しく差し込んでください	●P16
	電源アダプタのコードが傷んでいる	電源アダプタを交換してください	●P71
	停電中のため	故障ではありません	●P64
ランプが点滅している	停電があった	故障ではありません	●P64
スピーカから音が聞こえにくい	スピーカの音量が小さく設定されている	スピーカの音量を大きく設定してください	●P21
着信音が聞こえにくい	着信音量が小さく設定されている	着信音量を大きく設定してください	●P22
日付・時刻が合っていない	日付・時刻の設定を間違えている	日付・時刻の設定をやり直してください	●P17
	停電があった（ブレーカが落ちた）	日付・時刻の設定をやり直してください	●P17
	電源アダプタがコンセントから抜けた	日付・時刻の設定をやり直してください	●P17
電源アダプタがあたたかい	内部には発熱するところがあり、多少温度が上がる	故障ではありません	——

## 電話をかける / 受ける

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
「ツー」という発信音が聞こえない	電話機コードまたはハンドセットが正しく接続されていない	電話機コード、ハンドセットを正しく接続してください	●P16
スピーカから「ツー」という発信音が聞こえない	スピーカの音量が小さく設定されている	スピーカの音量を大きく設定してください	●P21
ダイヤルできない	電話機コードがしっかり接続されていない	電話機コードをしっかりと接続してください	●P16
再ダイヤルできない	直前にかけた電話番号が40桁を超えている	ダイヤルボタンで電話番号を押してください	●P20、33
	再ダイヤル中に他のボタンを押した	電話がかかるとまで他のボタンを押さないでください	●P33
ワンタッチダイヤルできない	ワンタッチダイヤルに正しく電話番号が登録されていない	正しく登録されているか確認してください	●P25
	ワンタッチダイヤル中に他のボタンを押した	電話がかかるとまで他のボタンを押さないでください	●P26
着信音が聞こえるまでに時間がかかる	ナンバー・ディスプレイを利用しているときは、着信音が聞こえるまで時間がかかります	故障ではありません	●P44
キャッチホン割り込みがないのに通話が途切れる	お話し中の声によりキャッチホン・ディスプレイが動作している	故障ではありません。 キャッチホン・ディスプレイをご利用でない場合は、キャッチホン・ディスプレイの設定を「OFF」にしてください。キャッチホン・ディスプレイをご利用の場合は、キャッチホン・ディスプレイのミュートタイミングを「2回（ピポッ）」に設定してください。	●P47、61

1  
前に  
お使  
い  
に  
なる

2  
受ける  
電話  
を  
か  
ける

3  
使  
つ  
留守  
番  
電  
話  
を

4  
す  
る  
リモ  
コ  
ン  
操  
作

5  
す  
る  
用  
件  
を  
転  
送

6  
ナ  
ン  
バ  
ー  
・  
デ  
ィ  
ス  
を  
利  
用  
す  
る

7  
使  
う  
よ  
り  
便  
利  
に

8  
ご  
参  
考  
に

## 留守番電話

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
留守セットできない	留守番機能が「OFF」になっている	留守番機能を「ON」にしてください	●P60
留守にセットしたとき応答メッセージが聞こえない	スピーカの音量が小さく設定されている	スピーカの音量を大きく設定してください	●P37
留守セット中に応答しない	停電中のため	故障ではありません	●P64
用件がきちんと録音されない	相手の方の声が小さすぎたり、回線状態が悪い	故障ではありません	●P38
	相手の方が8秒以上黙ってしまったため自動的に録音を終了した	故障ではありません	●P38
	相手の方が話さずに電話を切ってしまった	故障ではありません	●P38
	用件録音時間が、約8分に達している	留守を解除して用件を消去したあと、再度留守セットしてください	●P37、 38
	用件録音件数が50件録音されている	留守を解除して用件を聞いたあと、再度留守セットしてください	●P37、 38

## リモコン操作

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
暗証番号を受け付け ない	暗証番号を登録していない	暗証番号を登録してください	●P39
	暗証番号を間違えて押した	正しい暗証番号を押してください(暗証番号を3回間違えると、自動的に電話は切れます)	●P40
	ダイヤル回線の電話機で操作した	プッシュ信号を送ることができる電話機で操作してください	●P39
	最初の(井)ボタンが認識されていない	最初の(井)ボタンはメッセージが止まるまで少し長めに(目安として約2~3秒)押してください	●P40
	応答メッセージが聞こえる前に(井)ボタンを押した	応答メッセージが聞こえてから(井)ボタンを押してください	●P40
	携帯電話やPHSを使って操作した	応答メッセージの再生が終わってから操作してください	●P40
応答するまでの着信音の回数が違う	トールセイバに設定されている	留守自動応答回数の設定内容を確認してください	●P60

## 転送

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
転送されない	留守がセットされていない	留守をセットしてください	●P37
	転送がセットされていない	転送先の電話番号を正しく登録して、転送をセットしてください	●P41
	転送先がお話し中のため	故障ではありません	●P43
	用件がきちんと録音されていない	故障ではありません	●P43
転送されてきた用件を聞けない	転送先の電話機からプッシュ信号を送ることができない	プッシュ信号を送ることができる電話機を転送先にしてください	●P43
	暗証番号を登録していない	暗証番号を登録してください	●P39

## 五十音

## 【ア行】

- アキュムレート録音 ..... 37,60
- 暗証番号 ..... 39
- 居留守応答 ..... 37
- 応答メッセージ ..... 34
  - 消去する ..... 36,60
  - 録音する ..... 36,60
- オンフックダイヤル ..... 21
- 音量
  - 受話音量 ..... 23
  - スピーカ受話音量 ..... 21,37
  - 着信音量 ..... 22
- 音量調節ボタン ..... 12

## 【カ行】

- 回線種別自動設定 ..... 19
- 回線種別設定 ..... 59
- 確定ボタン ..... 12
- 各部の名前 ..... 12
- 壁掛け用品 ..... 63
- キータッチ音 ..... 20,59
- キャッチボタン ..... 12,48
- キャッチホンサービス ..... 48
- キャッチホン・ディスプレイ ..... 47
  - キャッチホン・ディスプレイの設定 ..... 61
  - キャッチホン・ディスプレイの  
ミュートタイミングの設定 ..... 61
- 故障かな？と思ったら ..... 66

## 【サ行】

- 再生ボタン ..... 12,38
- 再送（ポーズ）ボタン ..... 12,25,33
- 再ダイヤル ..... 33
  - 消去する ..... 33,59
- シャープボタン ..... 12
- 受話音量 ..... 23
  - 相手の方の声が聞きとりにくいとき ..... 23
  - さらに大きい声でお聞きに  
なりたいたとき ..... 23,59
- 受話音量切替段階数 ..... 23,59
- 受話口 ..... 12
- 仕様 ..... 71
- スター（PB）ボタン ..... 12,48

- スピーカ ..... 12
  - スピーカ受話 ..... 21
  - スピーカ受話音量 ..... 21,37
- スピーカボタン ..... 12
- スピーカランプ ..... 14
- 接続 ..... 16
- 送話口 ..... 12

## 【タ行】

- ダイヤル（DP）回線 ..... 19,48,59,65
- ダイヤルボタン ..... 12
- ダイヤルライト ..... 14,20,22
- 着信音
  - 音質を変える ..... 22,57
  - 音量を切り替える ..... 22
  - 自作の着信音声を録音する ..... 55
  - 自作の着信メロディを登録する ..... 52
  - 登録されている方からの着信音を  
変える ..... 45,58
- 着信ランプ ..... 12,14,22
- 着信履歴ボタン ..... 12,46
- 通話中録音 ..... 50
- ディスプレイ ..... 12
- 停電になったとき ..... 64
- 電源アダプタコード ..... 16
- 電源アダプタコード差込口 ..... 15,16
- 電源がとれない場合には ..... 65
- 転送 ..... 41
  - 解除する ..... 42
  - 転送先で用件を受ける ..... 43
  - 転送先を登録してセットする ..... 41,60
- 電話がかかってきたとき ..... 22
- 電話機コード ..... 16
- 電話帳ダイヤル ..... 27
  - 修正する ..... 29
  - 消去する ..... 28
  - 電話をかける ..... 31
  - 登録する ..... 27
- 電話帳ボタン ..... 12
- 電話をかける ..... 20
  - 同じ相手の方にかかけ直す ..... 33
  - 電話帳ダイヤルで電話をかける ..... 31
  - 電話番号を確認してからかける ..... 21
  - ハンドセットを置いたままかける ..... 21
  - ハンドセットを取りあげてかける ..... 20
  - ワンタッチダイヤルで電話をかける ..... 26

特長	10
取扱説明書の見かた	7

## 【ナ行】

ナンバー・ディスプレイ	44
相手の方の電話番号が表示されないとき	44
お断り応答	45,58
かけてきた方にかかけ直す	45,46
識別着信音	45,58
着信履歴全消去	46,61
電話がかかってくると	44
ナンバー・ディスプレイ機能の設定	61
非通知お断り	45,58

## 【ハ行】

バックライト	14
ハンドセット	12
ハンドセット受け	12
ハンドセットコード	12,16
ハンドセットコード差込口	15,16
日付・時刻を合わせる	17
付属品	11,63
フックスイッチ	12
プッシュ(PB)回線	19,48,59,65
プッシュホンサービス	48
プリセット発信	21
保守サービスのご案内	71
保留	32
保留メロディを変える	32,57
保留ボタン	12
保留ランプ	14

## 【マ行】

メニューボタン	12
メロディ	
自作の着信メロディを登録する	52,59
ダイヤルボタンに割り当てられたメロディコード	54
着信音をメロディに変える	52,57
保留メロディを変える	32,57
文字	
ダイヤルボタンに割り当てられている文字	24
モデムメッセージ表示受信サービス(仮称)	49

## 【ラ行】

ランプ表示	14
リモコン操作	39
暗証番号を登録する	39
暗証番号を間違えたら	40
用件再生中にできる操作	40
録音されている用件を聞く	40
留守自動応答回数設定	37,60
留守番電話	34
自分の声で応答メッセージを録音する	36
使用される応答メッセージ	34
満杯時応答メッセージ	34
用件を消去する	38
用件再生中にできる操作	38
留守を解除する	38
留守をセットする	37
録音できる時間と件数	37
留守ボタン	12,37,38,50
留守ランプ	14,37,38

## 【ワ行】

ワンショットアラーム	51,62
ワンタッチダイヤル	24
消去する	25
電話をかける	26
登録されている電話番号を確認する	25
登録する	24
変更する	25
ワンタッチダイヤルカード	11,15,26
ワンタッチダイヤルボタン	12

1  
前に  
お  
使  
い  
に  
な  
る

2  
受  
け  
る  
電  
話  
を  
か  
け  
る

3  
使  
つ  
留  
守  
番  
電  
話  
を

4  
す  
る  
リ  
モ  
コ  
ン  
操  
作

5  
す  
る  
用  
件  
を  
転  
送

6  
ナ  
ン  
バ  
ー  
・  
デ  
ィ  
ス  
プ  
レ  
イ  
を  
利  
用  
す  
る

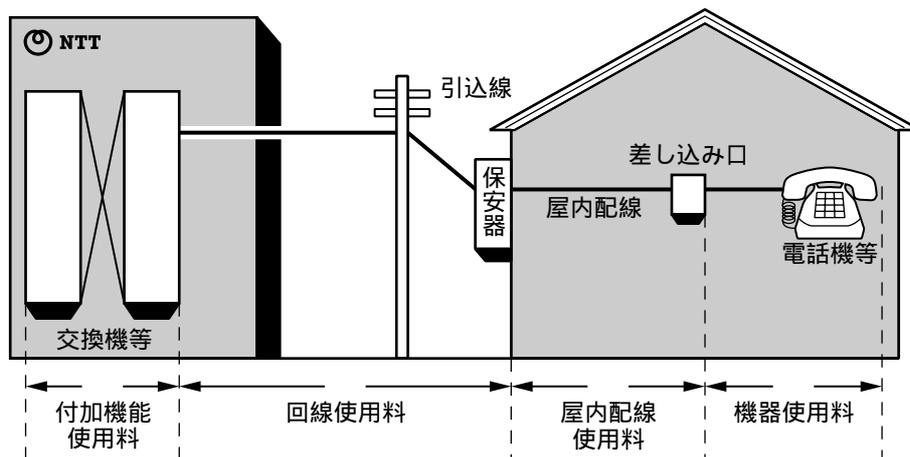
7  
使  
う  
よ  
り  
便  
利  
に

8  
ご  
参  
考  
に

# ご使用にあたってのお願い

ハウディ 優 をご使用にあたって、当社のレンタル電話機がご不要となった場合は、局番なしの116番または当社のサービス取扱所にご連絡いただければ「機器使用料」は不要となります。

## 当社の基本料金などの仕組み



## 電話料金の内訳

回線使用料	ご契約者名簿等により住宅用と事務用に区別され、回線使用料が異なります。
屋内配線使用料	保安器から屋内の電話機の差し込み口までの屋内配線を当社からレンタルでご利用いただいている場合の料金です。
機器使用料	当社の電話機などをレンタルでご利用いただいている場合の料金です。
付加機能使用料	プッシュ回線、キャッチホン、クレジット通話などをご利用いただいている場合の付加機能の使用料金です。

## 仕 様

使用回線	一般加入回線、構内交換機（PBX）の内線、事業所集団電話（CES）
直流抵抗	約285 （通話時）
絶縁抵抗	約1.4 M （待機時）
ダイヤル方式	DP（10 PPS / 20 PPS） / PB切替式
消費電力	着信待機時 約2.4 W 動作時最大 約5.2 W
用件メッセージ録音時間	合計約8分（用件、応答メッセージ、通話中録音、音声着信音合わせて）
電源	AC100 V 50 / 60 Hz （DC11 V / 350 mA）
本体外形寸法	幅約164 mm × 高さ約82 mm × 奥行き約218 mm
本体質量	約1.0 kg（電源アダプタを含む）

## 保守サービスのご案内

## 保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

## 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをおすすめしています。

## 保守サービスの種類は

定額保守サービス	毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要となります。

## 故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

## お話し中の調べは

お話し中の調べは局番なしの114番へご連絡ください。

## その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ： 0120-109217

## 補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

1  
前に  
お使  
い  
に  
なる2  
受  
け  
る  
電  
話  
を  
か  
け  
る  
ノ3  
使  
つ  
留  
守  
番  
電  
話  
を4  
す  
る  
リ  
モ  
コ  
ン  
操  
作5  
す  
る  
用  
件  
を  
転  
送6  
プ  
レ  
イ  
を  
利  
用  
す  
る  
ナ  
ン  
バ  
ー  
・  
デ  
ィ  
ス7  
使  
う  
よ  
り  
便  
利  
に8  
ご  
参  
考  
に



この取扱説明書は、  
エコマーク認定の  
再生紙を使用して  
います。

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ： 0120 - 109217

トークニーナ

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©1999 NTTEAST・NTTWEST



本2024-1(99.10)  
ハウディユウ3 トリセツ